

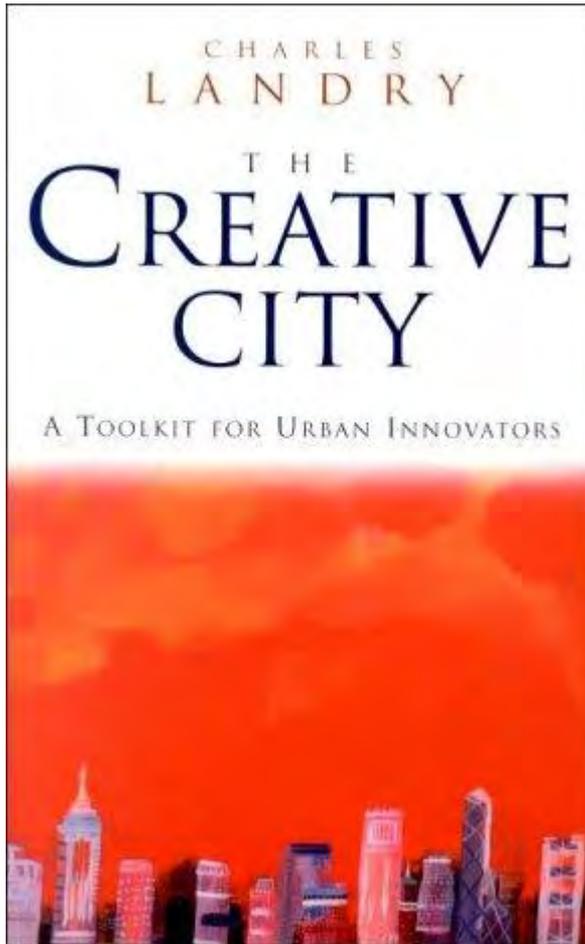
創造都市の世界的潮流

大阪市立大学名誉教授
佐々木雅幸

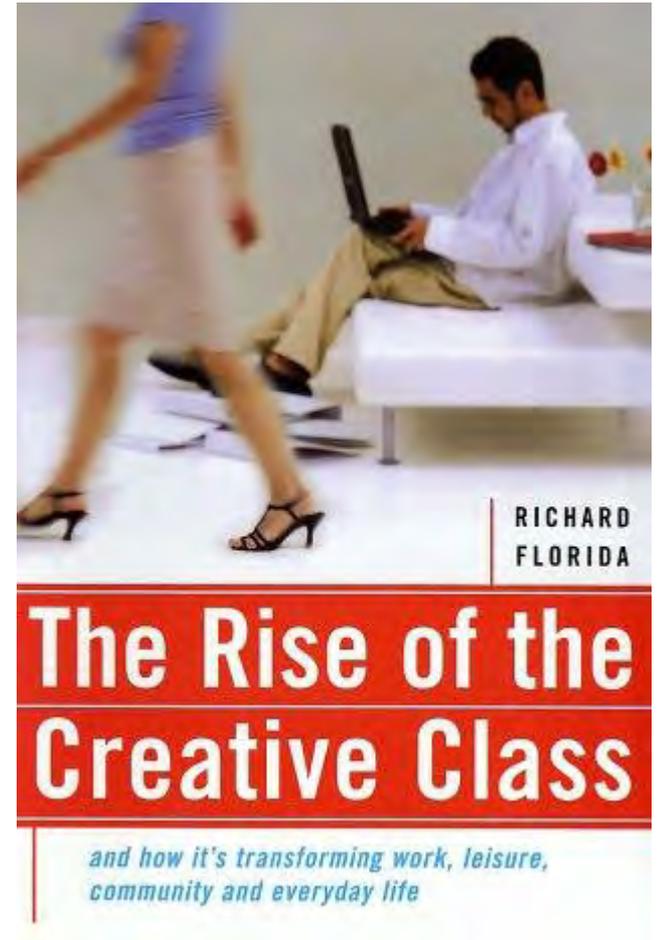


The Age of the Creative City

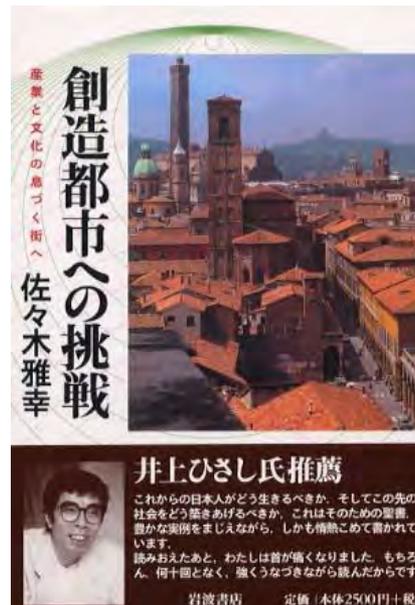
2000



2002



2001



ピーター・ホール『都市と文明』(1998年)

都市文明の画期をなす、アテネ、フィレンツェ、ロンドン、パリ、ベルリン、ニューヨーク、ロサンゼルス、シリコンバレー、ストックホルムなどの経済的繁栄と文化的栄華との関わり、各都市における文化的坩堝と創造的環境 *creative milieu* さらに絶えざるイノベーションを可能にする革新的環境 *innovative milieu* を分析し、芸術と技術の融合、そして、都市の秩序を論じ、世界史における都市文明のパノラマを展開する、創造都市の歴史理論を構築した画期的作品。ルイス・マンフォードの『都市の文化』への強烈なライバル意識が貫かれている。



C.ランドリーの創造都市政策論

Landry, C., *The Creative City :
A Toolkit for Urban Innovators*, London: Comedia, 2000

◇都市問題に対する創造的解決のための「創造的環境」creative milieuをいかにして作り上げ、運営して持続的にしていくのか、セレンディピティが生まれる「場」、クリエイティブクラスが集まる「場」をどうつくるのか？実践的に「創造都市をつくるための道具箱」を提供するコンセプチュアルな「創造都市政策論」。



創造都市：文化と創造性による都市再生

第1に、マルチメディアや映像・映画や音楽、劇場などの創造産業が製造業に代わってダイナミックな成長性や雇用面での効果を示す。

第2に、芸術文化が都市住民に対して問題解決に向けた創造的アイデアを刺激するなど多面的にインパクトを与える。

第3に、文化遺産と文化的伝統が人々に都市の歴史や記憶を呼び覚まし、グローバル化の中にあっても都市のアイデンティティを確固たるものとし、未来への洞察力を高める素地を耕す。

創造とは単に新しい発明の連続であるのみならず、適切な「過去との対話」によって成し遂げられるのであり、「伝統と創造」は相互に影響し合うプロセスである。

第4に、地球環境との調和をはかる「維持可能な都市」を創造するために文化が果たす役割も期待される。

クリエイティブ・ロンドンとオリンピック2012の成功

1. 創造産業の振興

文化・メディア・スポーツ省と連携して音楽・映像・デザイン・13業種を創造産業として選定し、積極的な振興を図る「クリエイティブ・ロンドン」を推進し、雇用の拡大をはかる。

2. パブリックアートによる都市再生

ミレニアムにあわせて、古い火力発電所を現代美術館に転換し、さらに大英博物館やビクトリア・アルバート美術館の改修、セント・パンクラス駅改修やコベントガーデンの再生など、パブリックアートによる都市再生を展開。

3. クリエイティブ・パートナーシップ(CP)

アートマネージャーを学校に派遣し、教育と芸術との協働により「考えること」「学ぶこと」のあり方に変革をもたらすと共に、将来において創造産業に従事する人材を育成。



1. 都市ブランドの再確立

クリエイティブ・ロンドンの成功により、グローバル金融都市からグローバル創造都市へと転換。雇用面でも金融・製造業を追い抜く。2012年オリンピック誘致にあたり、パリと競って、勝利する原動力となり、カルチュラルオリンピック成功 18万イベント、4300万人の参加

2. 衰退地区の再生とホームレスの自立支援

246億円(スタジアム583億円)

若手デザイナーやクリエイターが衰退地区に住み着き、当該地区の環境を改善し、創造的街区に転換させた。ビッグイシューの創刊やストリートワイズオペラなどを通じてホームレスの自立を支援し、社会包摂を試みる。

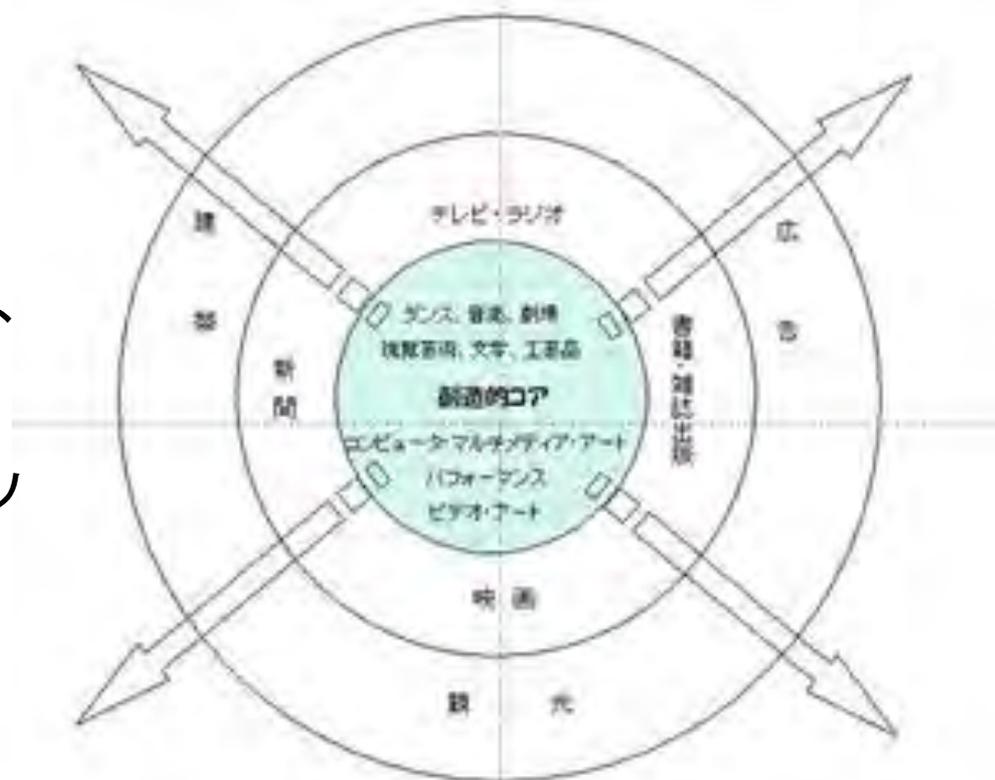
3. 学習態度・教育環境の改善と学力の向上

学びを放棄したような子どもたちの学習態度が変わり、会話が生まれ、荒れた学校の教育環境の改善につながった。クリエイティブ・パートナーシップを経験した生徒の方が、経験しなかった生徒よりも英語、算数、理科の成績が向上した。

創造産業による都市再生

- 「創造産業」とは「個人の創造性、スキル、才能を源泉とし、知的財産権の活用を通じて富と雇用を創造する可能性を持った産業」(DCMS)

1音楽、2舞台芸術、3映像・映画、4デザイナー・ファッション、5デザイン、6クラフト、7美術品・アンティーク市場、8建築、9テレビ・ラジオ、10出版、11広告、12ゲームソフト(双方向の余暇ソフト)、13コンピュータ・ソフトウェア



スロスピーの文化産業同心円モデル

R. フロリダの創造階級論

■R. Florida, *The Rise of the Creative Class* 2002

現代経済の担い手として「創造階級」の登場と勃興に注目し、そのエートスと仕事およびライフスタイル、そして彼らが選択するコミュニティの特徴を分析し、創造階級が好んで居住する都市や地域こそ、経済的パフォーマンスが優れていることを「ハイテク指標」と「**ゲイ指標**」の相関で示す。

「超創造的中核」 ①コンピュータ・数学、②建築・エンジニア、

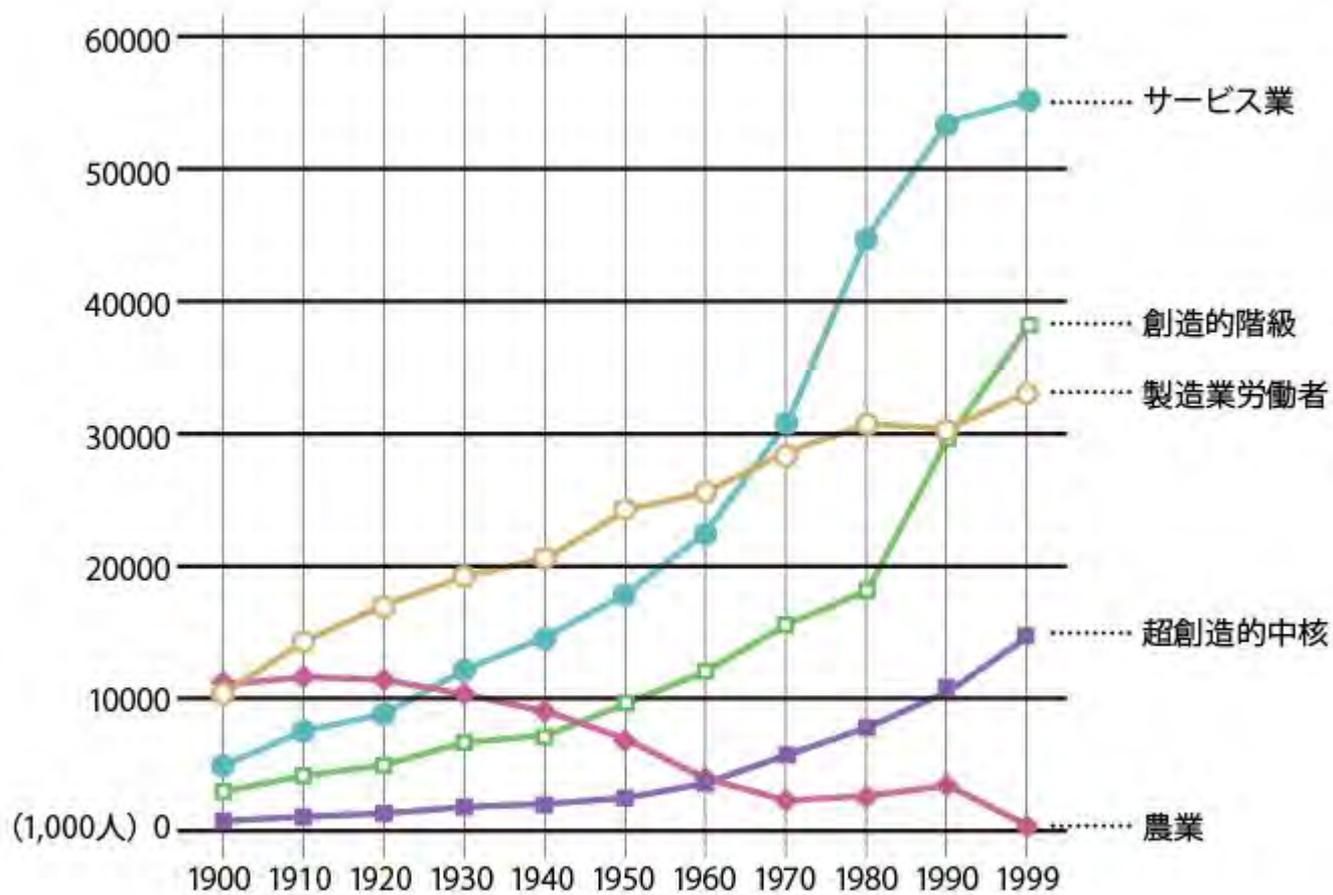
③生命・自然科学および社会科学、④ 教育・訓練・図書館、

⑤芸術・デザイン・エンターテイメント・スポーツ・メディア

「創造的専門職」 ①マネジメント、②ビジネス・財務、③法律、

④保険医・技師、⑤セールス・マネジメントの各専門職種





創造階級の増大(1900-1999) 出所:R.Florida. The Rise of Creative Class, 2002.

創造人材を受け入れる寛容性(R. フロリダ)

■R.フロリダは、21世紀型都市の新しい担い手として「創造階級」の登場と勃興に注目し、そのエートスと仕事およびライフスタイル、そして彼らが選択するコミュニティの特徴を分析し、創造階級が好んで居住する都市や地域こそ、経済的パフォーマンスが優れていることをわかりやすい具体的な指標によって示した。世界の都市政策に大きな影響を与えた彼の「創造性指数」は3つのT、すなわち、

■Talent 人材

■Technology 技術

■Tolerance 寛容性、雅量

「ゲイ指数」とはゲイの人々が隣に住んでいても排除せずに、受け入れる「寛容性」を意味している。すなわち、既成の価値観にとらわれない前衛的なアーティストのような人々を排除しないコミュニティこそ創造的で、ハイテク分野の先端的な人材が好んで住む社会的環境を特徴付ける

創造拠点としての大学（R. フロリダ）

■R.フロリダ、「大学は創造経済の主要な組織であるが、その多角的な役割が十分に理解されていない。地域経済に効果的に貢献するためには以下の3つの相互に関連する役割を果たす必要がある。」10周年版、2012、p310

■Technology 技術

大学はソフトウェアからバイオ技術にいたる先端研究のセンターであり、新技術とスピンオフ企業の重要な源泉である。

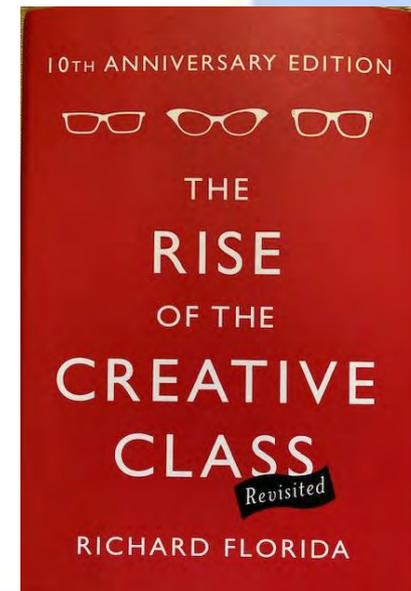
■Talent 人材

大学は人材をひきつける磁石である。有望な研究者や科学者を誘引し、大学院生を弾きつけ、スピンオフ企業を産み出し、周辺の企業を活性化させる自己増殖的サイクルを創り出す。

■Tolerance 寛容性、雅量

大学はクリエイティブクラスを惹きつける革新的でオープンで、寛容性の高いコミュニティの雰囲気醸成する。

「主要な研究大学は創造経済の重要なハブである。、、、ボストンのハイテク奇跡はMIT無くしてありえず、シリコンバレーはスタンフォード大学無くして考えられない。」



アメリカの創造都市ーサンフランシスコ

スタンフォード大学とGAFAの伸長

市民参加型アートセンターによる都心再生

- Yerba Buena Center for the Artsを核とした創造産業の集積
マルチ・メディア・ガルチ
- 無名のアーティストらを支援する多様なネットワーク
- ホテル税によるアート支援



写真の引用：“Yerba Buena Center for the Arts”のWEBサイト
<http://www.yerbabuenaarts.org/splash.html>

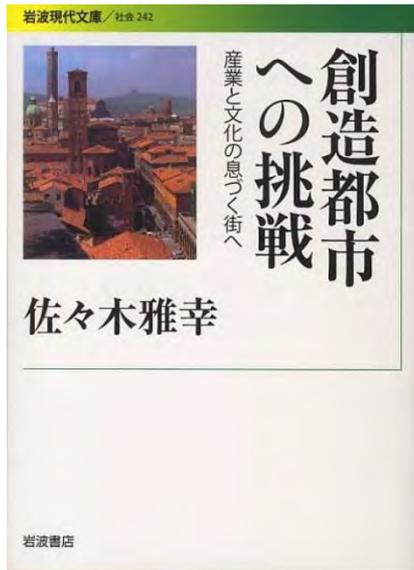
「創造都市」とは何か？

■ 市民一人ひとりが創造的に、 働き、暮らし、活動する都市

「創造都市」とは「市民の創造活動の自由な発揮に基づいて、文化と産業における創造性に富み、同時に、脱大量生産の柔軟な都市経済システムを備え、グローバルな環境問題や、あるいはローカルな地域社会の課題に対して、創造的問題解決を行えるような『創造の場』に富んだ都市である」

佐々木雅幸著『創造都市への挑戦』岩波現代文庫、2012年

「創造の場」という概念は野中郁次郎『知識創造企業』より。

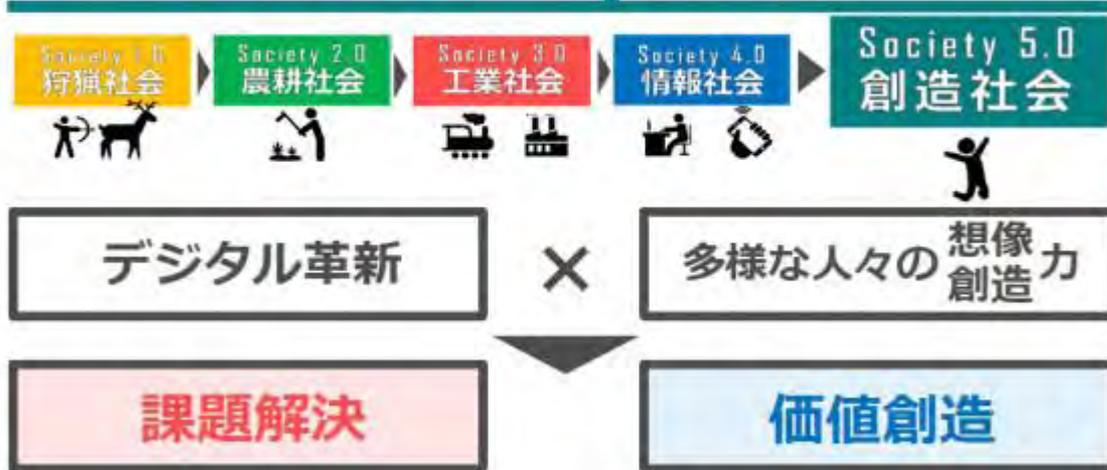


工業社会から創造社会へ

	工業社会	創造社会
生産システム	大規模生産 トップダウン	フレキシブル生産 ボトムアップ
消費システム	非個性的大量消費	個性的文化的消費
流通・メディア	大量流通 マスメディア	ネットワーク ソーシャルメディア
優位性	資産・土地・エネルギー	クリエイティブ人材 知恵知識・文化芸術
都市の形	産業都市 食糧基地	創造都市 創造農村
ツーリズム	マスツーリズム	クリエイティブツーリズム



Society 5.0



1. 人類社会の発展

- 人類社会は「狩猟社会」「農耕社会」「工業社会」「情報社会」と発展してきた。
- いま、デジタル革新をきっかけにして、第5段階の新たな社会への変革のときを迎えている。



ユネスコ 文化多様性条約と創造都市ネットワークの提唱

ユネスコは2001年に「文化多様性に関する世界宣言」を採択し、2005年には「文化多様性条約」を採択した。

有形無形の世界遺産の保存のための活動とともに、現に生きている文化産業の多様な発展を都市レベルからすすめる目的で2004年、ユネスコは文化多様性に向けた**創造都市ネットワーク**という都市間の戦略的な連携のためのプログラムを新たに加えることとした。

7分野、現在350都市：**エディンバラ(文学)、ボローニャ(音楽)、ベルリン(デザイン)、モントリオール(デザイン)、ポパヤン(食文化)、ブエノスアイレス(デザイン)、サンタフェ(フォークアート)、アントワープ(音楽)、アスワン(フォークアート)、グラスゴー(音楽)、リヨン(メディアアーツ)、メルボルン(文学)、神戸(デザイン)、名古屋(デザイン)、金沢(クラフト)、札幌(メディアアーツ)、浜松(音楽)、鶴岡(食文化) 篠山(クラフト・フォークアート)、山形(映画)、旭川(デザイン)、臼杵(食文化)、岡山(文学)**

ソウル(デザイン)、上海(デザイン)

ハイデルベルグ(文学)、

リンツ(メディアアーツ)など

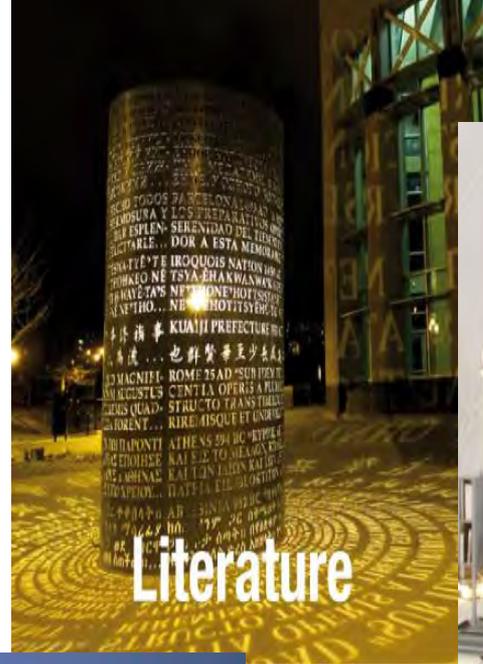


Creative Cities Network

Crafts and Folk Art



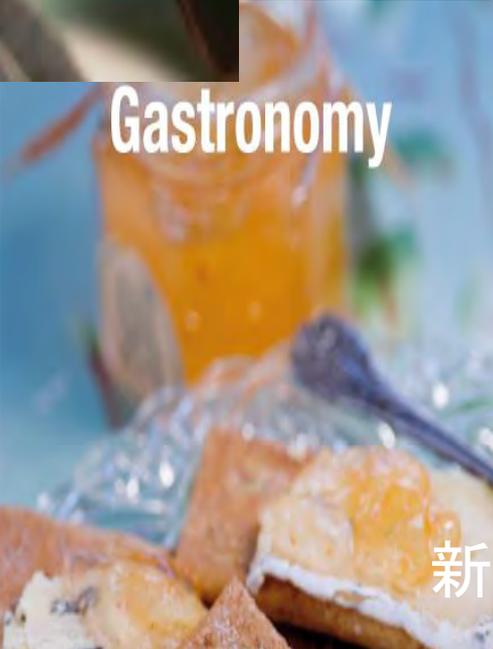
Music



Literature



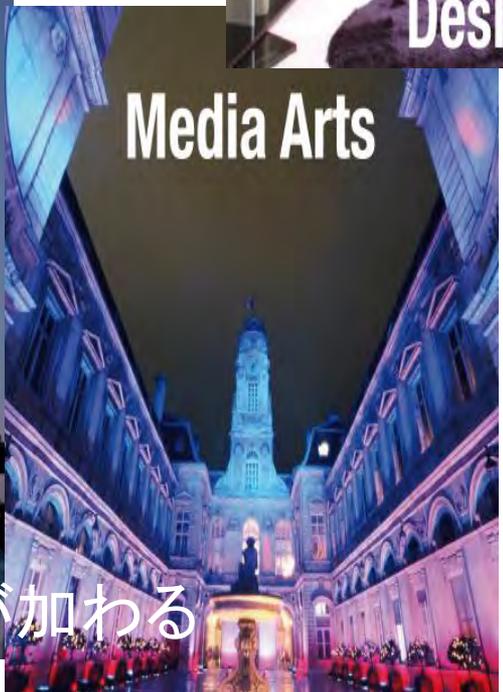
Design



Gastronomy



Film



Media Arts

新たにArchitectureが加わる

国内のユネスコ創造都市 (2023年11月現在、7分野11自治体)

山形県山形市 (2017年、映画)



北海道旭川市 (2019年、デザイン)



山形県鶴岡市 (2014年、食文化)



北海道札幌市 (2013年、メディアアート)



石川県金沢市 (2009年、クラフト&フォークアート)



静岡県浜松市 (2014年、音楽)



岡山県岡山市 (2023年、文学)



愛知県名古屋市 (2008年、デザイン)



大分県臼杵市 (2021年、食文化)



兵庫県神戸市 (2008年、デザイン)



兵庫県丹波篠山市 (2015年、クラフト&フォークアート)



SDGsとユネスコ創造都市との連動

2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発のための目標(SDGs)」において、先進国、開発途上国を問わず、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、世界全体の経済、社会及び環境の三側面における持続可能な開発を統合的取組として推進することが明示。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



MONDIACULT 2022: UCCNミッションの変化

MONDIACULT 2022 宣言以前

- 1) 都市間の国際協力を強化する
- 2) 文化的活動・商品・サービスの創造、生産、流通、普及を強化する
- 3) 創造性とイノベーションの拠点を開発する
- 4) 文化生活へのアクセスと参加を改善する



MONDIACULT 2022 宣言後ミッションは、次の6つの優先テーマ領域で行動を呼びかけること。

- 1) 文化的権利を保証する
- 2) 文化分野でデジタル技術を活用する
- 3) 文化と芸術教育を促進する
- 4) 文化のための持続可能なエコ経済システムを実現する
- 5) 気候変動に直面して文化を保護し、促進する
- 6) 危険にさらされているアーティストと文化を保護する



バルセロナ ユネスコ文学創造都市

—— *Universal Forum of Cultures 2004*

- 創造都市—充滿する現代芸術のエネルギー
ピカソ・ダリ・ミロ、ガウディの建築群
- アートの力を多面的に活用して都市を再生する



創造都市 バルセロナ

—— *Universal Forum of Cultures 2004*

都市再生のバルセロナ・モデル

- 「公」と「私」の柔軟な組み合わせによる都市再生
- 「広場」 小さな「公共空間」を無数に作り出す
- 「多文化共生の場」の創出



ラバル広場 ポテロの猫



Museum of Contemporary Art BA

世界文化フォーラム *Universal Forum of Cultures 2004*

➤ 無数のアートイベントと「グローバルな対話」 世界フォーラム「文化権と人間発達」

アマルティア・セン Amartya Sen の提唱する
発達可能性と多元的なアイデンティティ



文化は人々やコミュニティのアイデンティティを確固としたものとするが、それは先験的に確認することができない。アイデンティティが相対立する場合には、互いに異なるアイデンティティを認め合う多元的アイデンティティの立場をとる必要がある。

弱肉強食の新自由主義的グローバリゼーション



文化多様性を認め合う調和のとれたグローバリゼーションへ



バルセロナにおける「社会的連帯企業」

社会的連帯経済(SSE: Social and Solidarity Economy)の原則に基づいて運営される企業や組織であり、利益の追求だけでなく、社会的包摂、環境の持続可能性、民主的な意思決定などを重視している。

Xarxa d'Economia Solidària (XES)

カタルーニャにおける社会的連帯経済の主要なネットワークであり、SSE組織間の協力と知識共有を促進している。

労働者協同組合の飲食店

経営者が料理人やウエイターを雇うのではなく、数名の仲間で経営に調理、メニュー、内装と、事業にまつわる全てを担っている。

Coòpolis

バルセロナにおける社会的連帯経済と協同組合の拠点であり、労働者協同組合や社会的連帯経済に関する視察や意見交換が行われている。

バルセロナ市は、社会的連帯経済を強化するための政策や支援を積極的に展開しており、「2030年のバルセロナに向けた社会的連帯経済の戦略」では、12の目標と65の行動が制定され、特に戦略的なセクターにおける社会的連帯経済組織の成長や強化を推進している。



ユネスコ文学創造都市：エディンバラ

エディンバラ城 11世紀

スコットランドの首都 1452～

旧市街ユネスコ世界遺産 1995～



ユネスコ文学創造都市：エディンバラ

エディンバラフェスティバル1947～

エディンバラ国際文学祭 Book Festival

エディンバラ国際映画祭

国際児童フェスティバル



ユネスコ文学創造都市：メルボルン

ビクトリア州の州都
多文化共生の都市
アートとカフェ文化発祥の街



ユネスコ文学創造都市：メルボルン

ビクトリア州立図書館

文学フェスティバル

Melbourne Writers Festival 1986～

Melbourne Rare Book Week



ユネスコ食文化都市：成都

中国・四川料理の本場
人口1600万人の大都市
近くに国立のパンダセンターがある
2014年にUCCCN総会を開催



ユネスコ食文化都市：全州

伝統的な韓屋村と工芸の保存

韓屋地区の再生整備

デジタルフィルム産業の育成

伝統文化と先端技術の融合をめざす

金沢市と姉妹都市



ユネスコ食文化都市：全州



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



JEONJU
City of Gastronomy
한바탕 전주

Member of the
UNESCO Creative Cities
Network since 2012

2012年に、自慢の伝統飲食が評価されてユネスコの創造都市「食文化分野」に登録された。

ユネスコ創造都市に加入することにより、名実共に世界的な美食の都市として位置づけられるようになり、地域観光産業の活性化などさまざまな波及効果が期待できる。全州はビビンパ、韓定食など美食分野に強点を持ち、国際発酵食品エキスポなど多様な行事も行っている点で競争力が大きい。



ユネスコ食文化都市：パルマ

豊かな地域特産食材

チーズの王様パルミジャーノレッツジャーノ

パルマ王立劇場 ヴェルディ・フェスティバル



ユネスコ食文化都市：エステルスンド 人口5万人 2016年UCCCN総会開催



ユネスコ食文化都市エステルスンド アルチザン・フード

**Product Certification
Artisan Food Eldrimner**

WHY

- Maintain the value of artisan food
- Easier for the consumer to find

FACTS

- Criteria developed by Eldrimner
- Products are certified, not companies.
- Today 1000 products



SWEDISH MASTERSHIP IN ARTISAN FOOD
product competition, now open to all Scandinavian producers
arranged annually by Eldrimner since 1996
The competition stimulates product development and
creates attention for artisan food
7-8 October 2016 | Umeå, 20 års anniversary
this year 450 products, 150 entrepreneur





At Eldrimner, the entrepreneurs are also involved in shaping our activity.



ELDRIMNERS STEERINGGROUP

Members listed on the map include: Ulla Johansson, Rune Wikström, Katharina Algrims mullskis, Anna Schwalli, Åke Rappson, Lena Hansen, Åke Rappson, Jan Andersson, Martin Bergman, Tor Norström, and Ulf Eriksson.

Artisan food

- Artisan food making creates unique products - rich in taste, high in quality and clear in identity.
- Products are made primarily from local raw materials which is not standardized.
- The products are transformed with care, on a small scale and often in the artisan's own farm.
- The hallmark of artisan food is that man's touch and knowledge are present throughout the entire production chain.
- The result is healthy products with no unnecessary additives, products that can be traced back to their source.
- Artisan food making highlights food of tradition, develops methods further and creates innovative products.



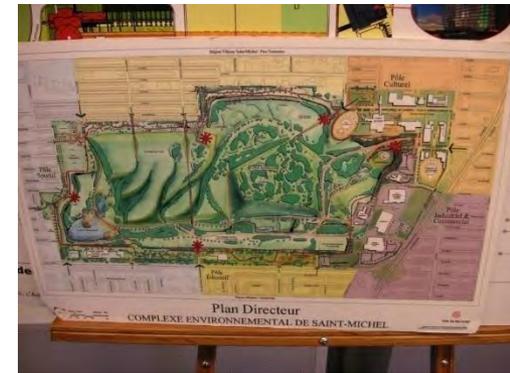
モンリオール 北米の代表的な創造都市

- ケベック州の州都 人口350万人
 - 創造階級の集積 北米2位、ハイテク職種 4位
→Rフロリダの調査結果による
 - カルチャー・モンリオールによる活動
 - カルチャーディの開始
 - 2005年策定の市の文化政策
- ①文化を全ての人のために一知識文化都市に
 - ②文化と芸術に対する積極的な支援一文化創造都市に
 - ③生活の質の向上一文化的要素の重視



モントリオール 維持可能な創造都市へ

- 国連生物多様性条約 モントリオール議定書
- 北米最大のゴミ捨て場をサーカスアートシティへ
- ニューヴォー・シルクの世界拠点に
- 世界的文化産業シルク・ドウ・ソレイユと
社会実験プロジェクトTOHU



ビルバオ ユネスコデザイン創造都市

グッゲンハイム・ミュージアム・ビルバオ(1997年10月18日)
フランク・ゲーリー 設計 現代建築の記念碑的作品

明確な都市再生戦略(商工会議所)

重工業(造船業)都市からの環境再生

Knowledge ← Culture ← Arts

20%ほどあった失業率が8%程度に回復

経済波及効果の大きさ ← 建設費1億ユーロ

5年間で515万人の入館者、

GDPは6億5,530万ユーロ、

直接雇用で4,100人、税収で1億1,750万ユーロ





光州：ユネスコメディアアート創造都市

国家プロジェクトによる巨大な文化コンプレックス
アジア文化ハブ都市の造成
アジア文化フォーラムの開催
光州ビエンナーレの開催



ソウル:ユネスコデザイン都市

大学路 Daehangno :

韓国アーツカウンシル *Arts Council Korea* (ARKO), アルコ劇場・芸術センターなどが小劇場からなる創造クラスターの磁力になっている。ソウル市は創造的な環境や雰囲気を守るために文化空間地区の指定を行なっている。



芸大: ソウルの創造界隈

Club Culture の街 芸大 Hondae

芸大の創造界隈には、小さなディスコクラブが自然発生的に集積し、自由な雰囲気のある社会文化地区が生まれている。



上海:ユネスコデザイン創造都市

上海市政府は創意産業クラスターを積極的に推進し、市内で75箇所が確認されている。2007年に創意産業センター自体も創意産業クラスターの1つである「1933(特徴的なデザインの屠殺場を保存改修した展示とインキュベーションの施設)」に移り、20数名の常勤スタッフにより、年間1,000万元の基金で運営され、毎年20から30カ国が参加する「イベント・ウィーク」事業など、デザイナーやクリエイターに発表の場と国際的な交流の場を提供して、創意産業のプラットフォームを構築している。



上海:ユネスコデザイン創造都市

代表的な創意産業クラスターに、旧鉄鋼工場をアートスペースに転換した「彫塑広場 紅坊」、蘇州側沿いの旧紡績工場をデザイン産業センターに改修した「M50」、浦東新区で大手のデベロッパーである上海証大グループが開発した現代美術館とショッピングセンターからなる「大拇指広場」、さらには1950年代の密集した町工場跡地を再生した上海のソーホーと呼べる「田子坊」などがあり、政府主導のものから、民間のインフォーマルな集積まで、多様性を競い合っている状況である。



サンタフェ・ユネスコクラフト & フォークアート創造都市 クリエイティブ・ツーリズムによるネットワークを提唱

マス・ツーリズムの弊害を避け、地域固有の文化資源を生かした新しいタイプのツーリズムであり、観光客と地域住民が他に代えがたい感動や経験を共有することにより新たな価値を共創し、地域の持続的発展に貢献するものである。



Creative Tourism Goal of Santa Fe

- サンタフェ 1607年～ニューメキシコ州の州都
- 人口6万 「アメリカの宝石」と呼ばれる歴史都市
- ユニークな個性を保存しながら活気のあるツーリズム産業を育成し、地域の経済発展をめざす。。
- クリエイティブツーリズムとは、訪れたツーリストと地元住民、アーティスト・クリエイターが他に替えがたい体験や感動を共有し、新たな価値を創造すること。
- 住民とツーリストが経験価値のシェアする。



ユネスコ音楽都市・ボローニャ

「創造都市」ボローニャの挑戦

- 中小企業主体のフレキシブルなネットワーク型経済
- 職人企業を軸にした充実した支援システム
- 脱大量生産の「職人的ものづくり」
- 職人工房と町並み保存
- 芸術文化と福祉の担い手としての
非営利組織(協同組合)
- 環境再生とサステナブル・シティ

井上ひさし『ボローニャ紀行』
「まち自体が一つの協同組合のようだ」



ボローニャ大学と自治都市の創造性

- 1088年、欧州最古の大学として創始
学生が主体となって「組合(ユニヴェルシタス)」を結成
- 「学長(レクトル)」は学生の組合長(国民団の長)
- 法学、そして神学・医学から始まる
現在は23学部、10万人の学生を擁する



Prof. Vittorio Cappechi



ポルティコの保存と都市景観

学生の急増とポルティコの形成
都市景観保存と地区住民評議会

- 単なる「文化財」としての保存運動や
不動産価値の保持のための街並み保存ではなく、生活者である住民を主体とした保存運動
→ 1985年の都市計画(6段階の保存)へ
- 独自の住民参加方式
— 地区住民評議会による計画策定プロセス
ユネスコ世界遺産に認定される(2021)



創造的ハブとしてのボローニャ大学

大学マグナカルタ25周年記念式典

名誉教授のウンベルト・エーコ氏が講演したタイトルは

Why the Universities ?

「情報化社会の進展の中で、様々な情報が飛び交うが、大学は良質な情報を保持し、社会に提供するゲートキーパーたれ！」と。イワーノ・ディオーニギ学長は、1088年に創設された大学は閉ざされた研究所ではなく、問題解決の知を求める人々が集う「場」であったと述べた。



オペラとグルメの街 ボローニャ

TEATRO
COMUNALE di
BOLOGNA
Fondazione
ボローニャ歌劇場
TOURNÉE in GIAPPONE 2011



『カルメン』



『清教徒』



『エルナーニ』



1763年開設、1981年改修
座席数1,000

ヴェルディ、ロッシーニが活躍



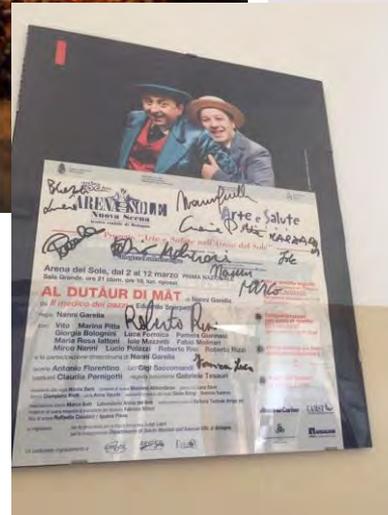
アリーナソーレ劇場とテストーニ劇場



ダリオ・フォ



1810年開設、1995年修復
座席数950と300のホール
をもつ現代的な劇場
Nuova Scena



1995年に柿落とし公演
La Barraca



他に、サンレオナルド劇場、ヴィータ劇場などの小劇場、実験劇場が7、
ドゥーゼ劇場など民間劇場が5

職人のオペラ 商工職人会議所



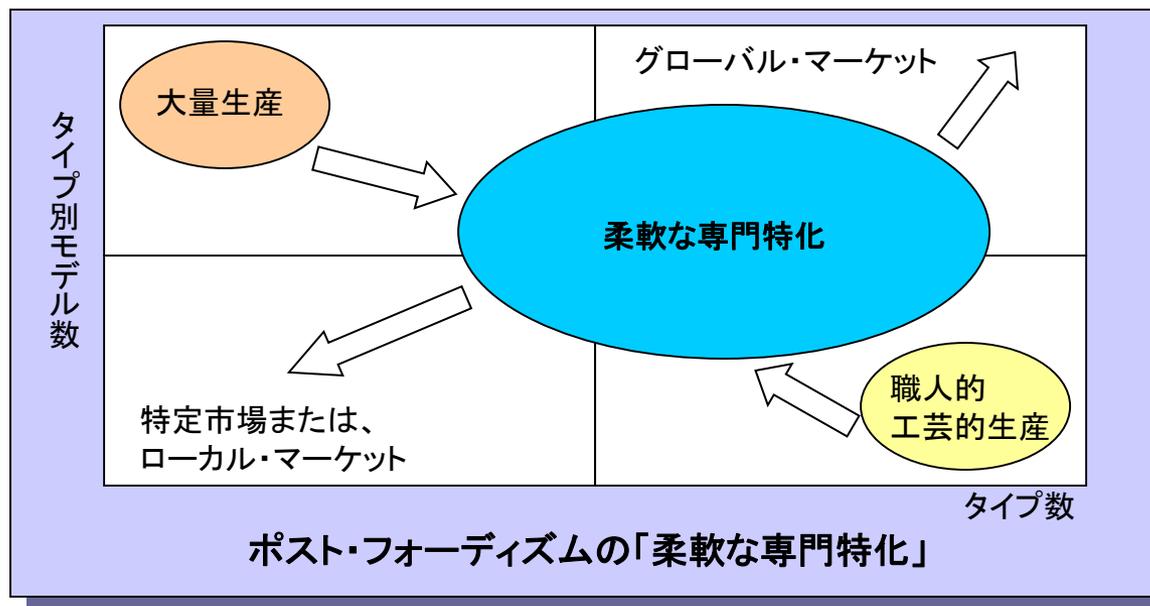
スーパーカーの街 ボローニャ



ボローニャの職人経済 工芸的ものづくり

➤ ポストフォーダイズムとは

➤ フレキシブル・スペシャリゼーションとは



➤ 脱大量生産の創造経済

社会協同組合Cooperativaと社会包摂

CADIAI 1974年に女性が設立した

イタリア「最初」のAタイプの社会的協同組合

保育所、老人センター、地域医療、障がい者



農作業による障がい者の発達支援

COpAPS

農業経営とアグリツーリズムを結びつけた
障がい者の「職業訓練の場であり、仕事の場」



芸術による社会包摂

➤ Piazza Grande

ホームレスの自立のために組織された社会的協同組合。新聞を発行し、廃家電や廃自転車のリサイクル工房を経営。イタリア伝統の仮面即興劇を復興させて、ホームレス自らが舞台を作り、一般市民と協同で公演を行っている。セルフエスティームの獲得。



欧州文化首都 ボローニャ 2000

重点目標

若い世代の市民の積極的な参加
市民の文化消費のレベルを上げる
「文化の生産と創造的発展」をめざす。
文化観光都市を確立する。

主要プロジェクト

都心に「創造的な文化空間」を創出する
目的で、300のコンサート、230の展覧会、
260のコンベンション、125のラボラトリー
等、合計2000時間に及ぶイベントと保存
修復による文化インフラ整備に1700億リ
ラを投じた。

公式報告書にみる成果

観光客は23%の増加。
GNPが2000億リラの増加。
雇用で1600人の増加。

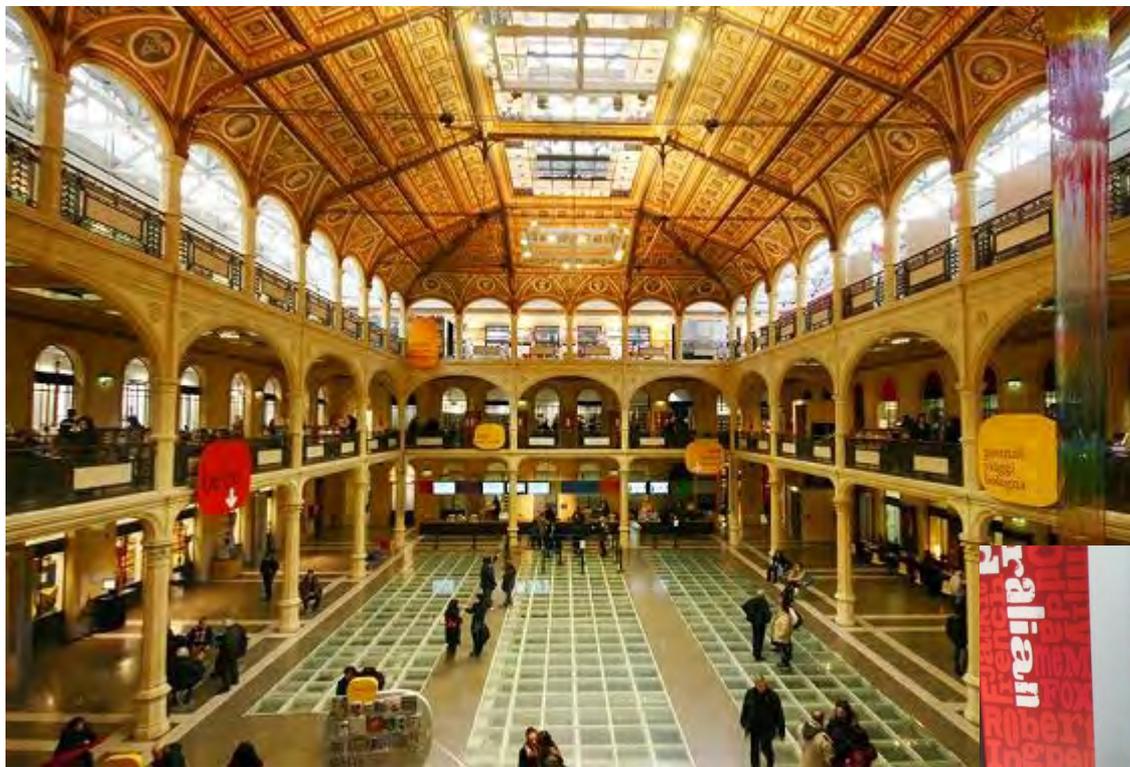


Arte e Salute 劇団

精神障害者によるプロの劇団 2000年設立
ボローニャ市精神保健局の支援



知の広場としての図書館と国際児童画展



サラボルサ図書館 旧証券取引所
2001年～、2007年改修



ボローニャ ユネスコ音楽都市へ

職人のオペラとオペラハウス

ベルディ・ロッシーニが活躍

ジャズ

現代音楽グループ

音楽博物館

若者オーケストラ

Senzaspine

廃業したスーパーマーケット活用



AI時代の創造都市と連帯経済との関係性

生成AIは、大資本が独占する中央集権的技術ともなりうる一方で、人間の創造性と協同性を引き出す装置として設計・運用することも可能であり、そこにこそ、「創造都市×連帯経済」という新しいビジョンが成立する。

→ この関係性は、次のようにまとめられる：

項目	AI時代の創造都市	連帯経済
核となる価値	創造性・包摂性・持続性	協同・自治・共感
技術の使い方	人間と自然との共創	市民・地域による民主的活用
経済の単位	無形資産と知識の循環	ケア、文化、共感の再分配
実現モデル	ローカルLLM、地域AI、クリエイティブツールズム	協同組合、ソーシャルファーム、文化共済

ボローニャ、バルセロナ

：「連帯経済」と「ローカルLLM」の交差する創造都市

社会的インフラ・民主的文化・デジタル自治の方向性がローカルLLMの構築・応用と相互補完

1. ボローニャ：協同組合都市 × 分散型AI基盤

伝統的な連帯経済の基盤

イタリア最大の協同組合都市。

地域経済の約30%が協同組合によって構成されており、特に福祉・介護・教育分野での協同的サービスが浸透しており、「市民契約(Civic Pact)」という形で、住民・協同組合・行政が共同で地域課題を解決するモデルが発達。

▪ AI基盤とローカルLLMへの応用

ボローニャにはCINECAが運営するヨーロッパ有数のスーパーコンピューターLeonardoがあり、オープンなAI基盤 AI FactoryやMinerva 7B(イタリア語特化LLM)などが開発されている。市民協働型のテクノロジー活用が進んでおり、教育・介護分野でのローカルLLMの社会的応用が進行中。

∞ 関係性の核心

ボローニャでは、AIを市民のコモンズ(共有財)として管理しようとする社会制度と技術基盤が共存。ローカルLLMを「公的サービス」「教育支援」「非営利的意思決定補助」に使う構想が、協同組合のしくみと結びつきやすい。

2. バルセロナ:市民テック都市 × データ主権と連帯経済 先進的な連帯経済政策

バルセロナ市は、Economia Social i Solidariaとして連帯経済を市政レベルで推進。

市営住宅、労働者協同組合、地域通貨Recなどが実装され、エコロジーと社会正義の両立を志向。2015年以降の「デジタル市民革命」では、市民がデータやテクノロジーを共同管理するための政策Decidimなどが強化された。

▪ AIとローカルLLMの応用

カタルーニャ語・スペイン語・多言語対応のローカルLLM「ALIA」の開発が進行中(バルセロナ計算科学センター)。教育・自治体サービス・市民プラットフォームとの統合が視野にあり、ローカルLLMを民主的に活用する土壌がすでに整っている。

●●関係性の核心

バルセロナでは、ローカルLLMは都市の連帯経済とテクノロジー民主主義をつなぐ媒体となっている。例えば:

多言語の公共案内AI(観光・移民対応)

学校での地域知識を組み込んだ教育用LLM

市民議論の要約や政策文案生成に使うガバナンスLLM

ボローニャ・バルセロナの共通点 : コモンズ志向のAI活用

観点	ボローニャ	バルセロナ
連帯経済基盤	協同組合経済の厚み	市民経済・地域通貨・非営利起業支援
技術的基盤	Leonardoスパコン・Minerva	MareNostrumスパコン・ALIA
ローカルLLM応用	福祉・教育・市民サービス	多言語対応・公共ガバナンス支援
思想的背景	「協同による自治」	「テクノロジー民主主義」

日本の創造都市ムーブメント

- 2001年 金沢創造都市会議 開始(1999年3月プレ会議)
- 2004年 横浜市文化芸術都市創造事業本部創造都市推進課
神戸市「文化創生都市」宣言
- 2006年 札幌市創造都市宣言
京都市文化芸術都市創生条例
- 2007年 文化庁長官表彰(文化芸術創造都市部門) 開始
世界創造都市フォーラム in 大阪 →ラウンドテーブル会議
- 2008年 ユネスコ創造都市 神戸・名古屋(デザイン)、
- 2009年 ユネスコ創造都市 金沢(クラフト・フォークアート)
- 2010年 文化庁文化芸術創造都市モデル事業 開始
- 2011年 日中韓文化大臣会合において東アジア文化都市の提唱
創造農村ワークショップ 仙北市・篠山市・木曾町・東川町・神山町
- 2013年 創造都市ネットワーク日本CCNJの立ち上げ
ユネスコ創造都市 札幌(メディアアーツ)
- 2014年 東アジア文化都市事業開始、横浜市・泉州市・光州市
ユネスコ創造都市 浜松(音楽)、鶴岡(食文化)、
- 2015年 ユネスコ創造都市 篠山(クラフト・フォークアート)
- 2017年 ユネスコ創造都市 山形(映画)
- 2019年 ユネスコ創造都市 旭川(デザイン)
- 2021年 ユネスコ創造都市 臼杵(食文化) 2023年 岡山(文学)

内発創造都市・金沢の挑戦

歴史都市と創造都市：金沢

- 伝統的街並みと職人工房・伝統芸能
- 内発的発展がもたらした金沢経済の特徴
文化的生産の都市へ
- 文化の保存から創造へ
市民芸術村の試み
- 人間的規模の歴史都市を「創造都市」に
金沢創造都市会議



写真の引用: 金沢市民芸術村のWEBサイト
<http://www.artvillage.gr.jp/index.htm>

文化によるまちづくり

▶ 山出保『金沢の気骨 文化でまちづくり』(2013)

1990-2010: 金沢市長

「金沢に際立つ個性があるとしたら、それは紛れもなく歴史と文化だ。これを磨いて世界に発信しよう。この歴史と文化が映えるように、まちを美しく仕上げよう。」

2013年



2018年



金沢創造都市会議の開催 2001年～

金沢経済同友会と金沢市長によるリーダーシップ



福光松太郎
金沢創造都市推進委員長



山出保 前金沢市長

江戸時代 金沢における文化政策

➤ 加賀・前田藩の「文治」政治

江戸・大阪・京から一流の学者・文化人・職人を呼び集める

→「天下の書府」との評価

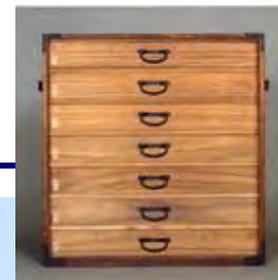
➤ 加賀藩御細工所の設置

Artisan in Residence

➤ 「百工比照」 工芸全般のデザイン見本

五代藩主前田綱紀が工芸を奨励

→ 伝統工芸の集積地に



第二次大戦後・金沢の文化政策

①金沢美術工芸大学の設立 1946年

美術工芸学部 美術科、デザイン科、工芸科の3科
柳宗理のデザイン教育 人間国宝らの工芸指導

②文化財保護条例 1949年

選定保存技術の選定

③伝統環境保存条例 1968年

建築家 谷口吉郎の提唱

古都保存法指定から除外が契機

④泉鏡花文学賞 1973年

作家 五木寛之の提唱



現代 金沢の文化政策

- ①アンサンブル金沢 1988年 指揮者 岩城宏之
- ②卯辰山工芸工房 1989年 陶芸、漆芸、金工、染、ガラス
- ③都市景観条例 1988年 保存区域と創出区域



アンサンブル金沢

卯辰山工芸工房



こまちなみ条例
(旧観音町)

石川県立音楽堂

コンサートホール、邦楽ホール、
交流ホール(オケ練習場)



2001年9月オープン
アンサンブル金沢(1988年～)の本拠地
「オーケストラが住むホール」



文化景観保全とまちづくり

こまちなみ保存条例(1994年)



用水保全条例(1996年)



斜面緑地保全条例(1997年)





文化的生産の都市・金沢

職人的工芸的生産



近代的大量生産



文化的生産

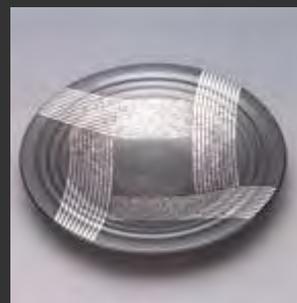
「質の高い文化資本の集積を活かして
都市経済の発展をはかる新しい産業発展の方式」



加賀友禅



金沢漆器



加賀象嵌



九谷焼

金沢市民芸術村（1996年開設）



紡績工場跡を舞台・音楽・絵画の練習・発表の場に
条例により、設置

演劇

旧紡績工場倉庫

年中眠らない創造型文化施設
市民ディレクターによる自主運営



文化の保存から創造へ

金沢市民芸術村の実験

- 「世界工芸都市会議」1997-99年→21世紀工芸祭
- 職人的なものづくりの精神をまちづくりにも生かす
→ボローニャとの職人交流
- ふらっとバスの導入
←市長のボローニャ視察の成果



金沢市民芸術村



ふらっとバス



職人交流

文化の保存から創造へ

- 金沢ラウンド会議の提唱(安江良介岩波書店社長)
- 金沢創造都市会議と金沢学会の継続開催(2001～)

<http://www.kanazawa-round.jp/>

- NPO金沢創造都市フォーラム→一般社団創造都市研究所



21世紀美術館 現代アートによる都心再生

「芸術は創造性あふれる将来の人材を養成する未来への投資」
開館1年目の入場者158万人、経済波及効果(建設投資を含む)
ミュージアムクルーズ事業の展開 →300億円以上
蓑豊、

「アートプラットフォーム」の展開
空き町家を活用した
伝統工芸に前衛アートを融合し、
工芸未来派を提唱
秋元雄史

長谷川裕子 アネックス建設へ





金沢市内主な博物館・美術館

- 1 金沢市立中村記念美術館
- 2 金沢くらしの博物館
- 3 金沢市立安江金箔工芸館
- 4 金沢ふるさと偉人館
- 5 泉鏡花記念館
- 6 金沢蓄音器館
- 7 前田土佐守家資料館
- 8 室生犀星記念館
- 9 武家屋敷寺島蔵人邸跡
- 10 金沢21世紀美術館
- 11 石川近代文学館
- 12 石川県立美術館
- 13 石川県立歴史博物館
- 14 成巽閣
- 15 藩老本多蔵品館
- 16 石川県立伝統産業工芸館
- 17 大樋美術館
- 18 西田家庭園「玉泉園」
- 19 長町友禅館
- 20 金沢市西茶屋資料館
- 21 金沢市老舗記念館
- 22 金沢市足軽資料館
- 23 旧加賀藩士高田家屋敷跡
- 24 武家屋敷跡野村家
- 33 徳田秋聲記念館
- 34 金沢能楽美術館



ユネスコ創造都市ネットワークへ

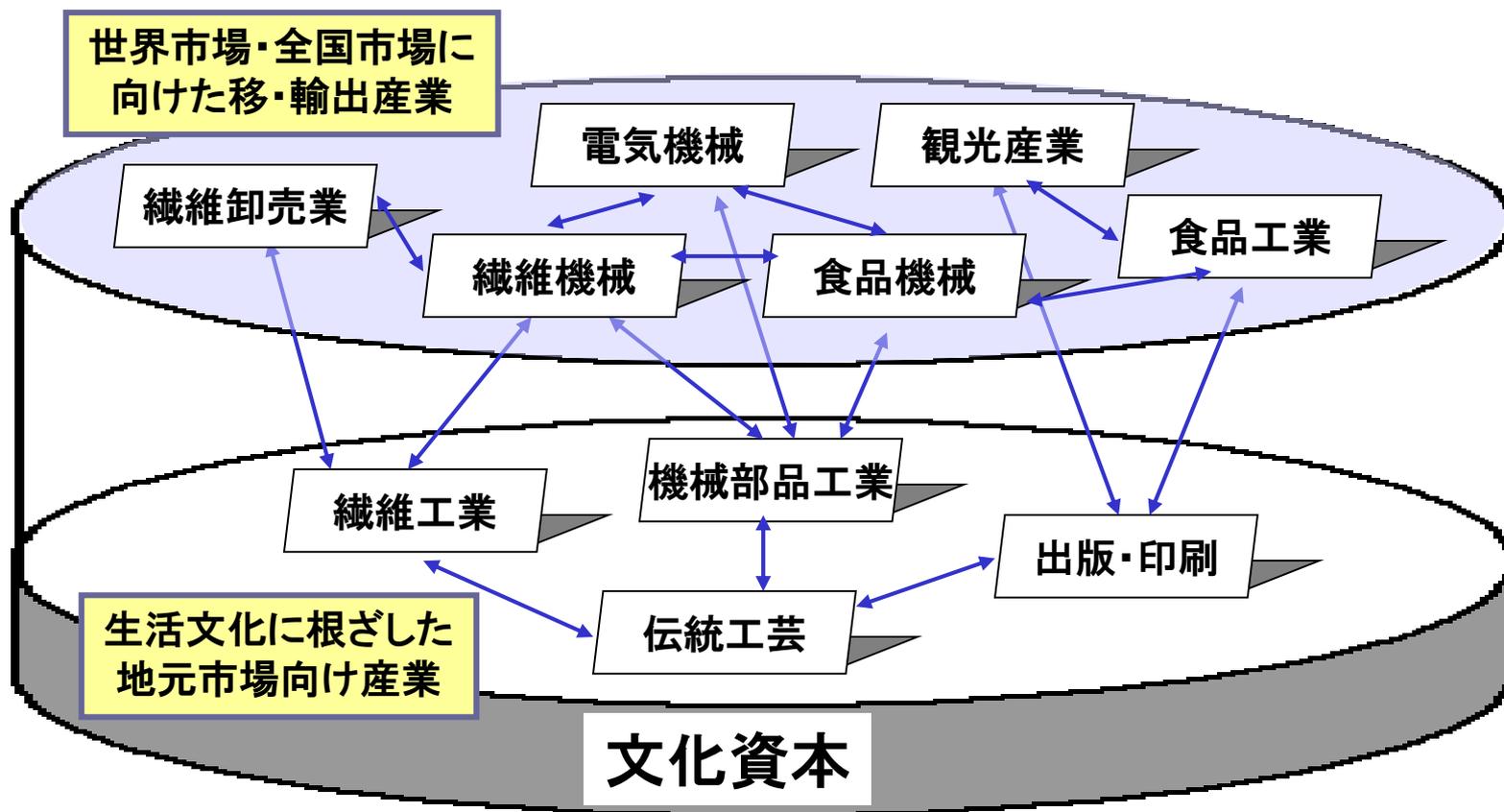
世界創造都市フォーラム 2008 in KANAZAWAの開催

ユネスコの提唱 2004年
2009年6月
創造都市ネットワーク
クラフト部門への登録

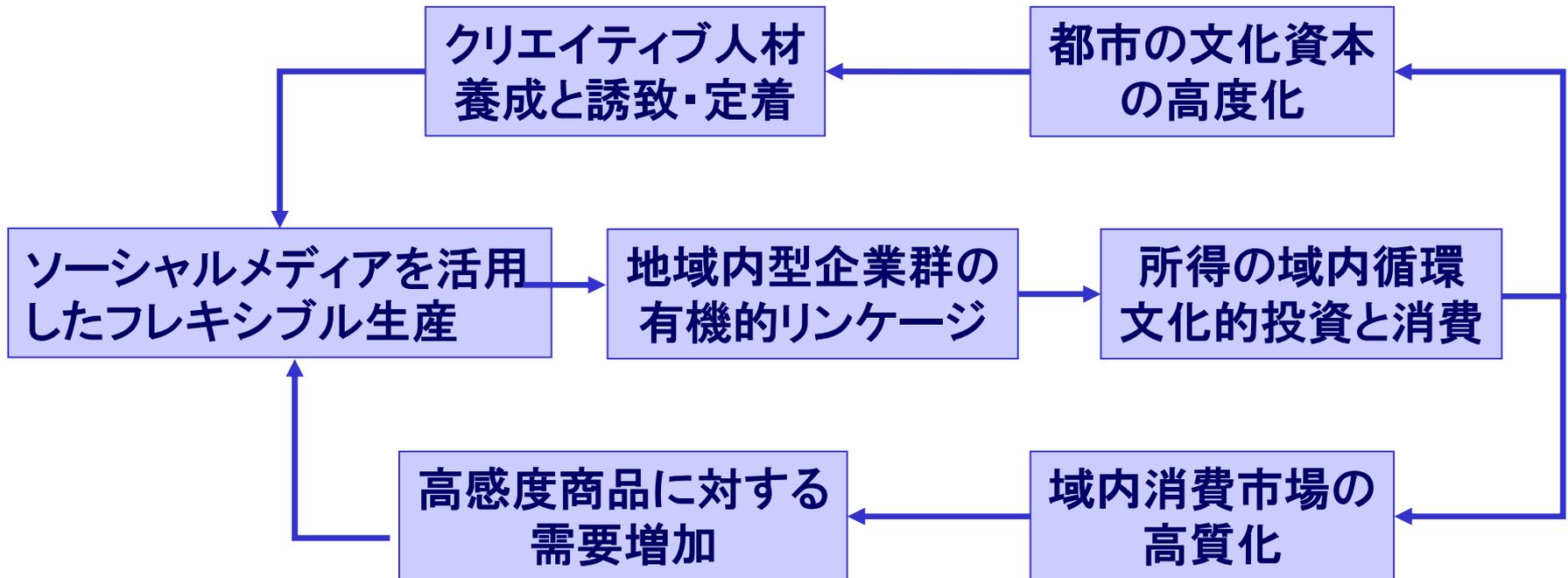
「ものづくり条例」 2009年
「技の風土」
働くことの意味と価値の創造
の再認識



文化資本を活かした金沢産業の新展開



文化的生産の都市経済



ユネスコ クラフト創造都市に認定





City of Crafts
and Folk Art
KANAZAWA

United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

Member of the
UNESCO Creative Cities
Network since 2009

ユネスコ・クラフト創造都市

UNESCO Creative City of Crafts and Folk art

手仕事のまち・金沢



“Craftism”憲章

伝統工芸や和菓子、加賀料理をはじめとする金沢の手仕事は、職人の一途なこだわりと独創性、研ぎ澄まされた感性の総体たる「ものづくりの精神」、すなわち“Craftism”を土壌としており、これが、創造的で付加価値の高い製造業やデジタルコンテンツといった新しい産業にも連なっている。

グローバル化とマスプロダクションの影響によって、都市が個性や魅力を喪失していく中、下記により金沢の“Craftism”を鮮明にし、21世紀において持続的に発展する創造都市の実現を期すため、“Craftism”憲章をここに制定する。

1. 文化と産業の連環を生み出す“Craftism”を、さらに磨き、高めていく。
1. 人を育み、生活を豊かにする“Craftism”を、次世代に継承していく。
1. 「手仕事のまち・金沢」の源泉たる“Craftism”を、国内外へ発信していく。

2009年10月16日 金沢創造都市推進委員会

金沢クラフトビジネス創造機構



クリッツアー

金沢
クリエイティブ
ツーリズム



都心空洞化と学生のまち推進条例 2010

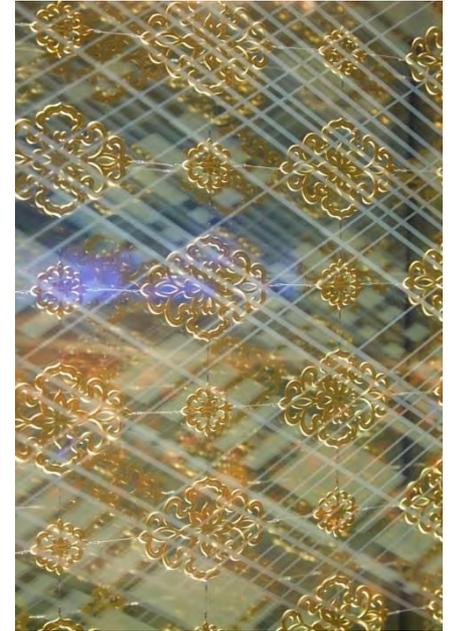


金沢まちづくり学生会議

金沢学生のまち市民交流館
2012年



3DプリンターによるKOGEI SECCA



「雪花」最先端のデジタル技術と工芸のアナログ技術を掛け合わせた「未来工芸」で新たな価値を創出するベンチャー企業として、2013年設立。共に金沢美術工芸大学製品デザイン専攻の卒業生である、代表を務める上町達也と柳井友一、そしてアドバイザーの宮田人司の3人が中心となり活動。



ユネスコ創造都市ネットワーク総会2015 金沢
69都市のうち61都市が参加



シェア金沢の実験

社会福祉法人佛子園

KOGEI

Art Fair
Kanazawa 2017



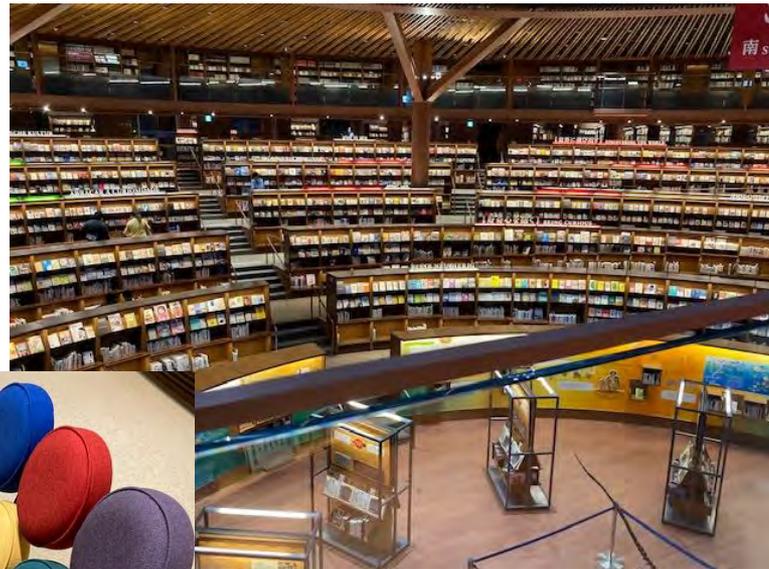
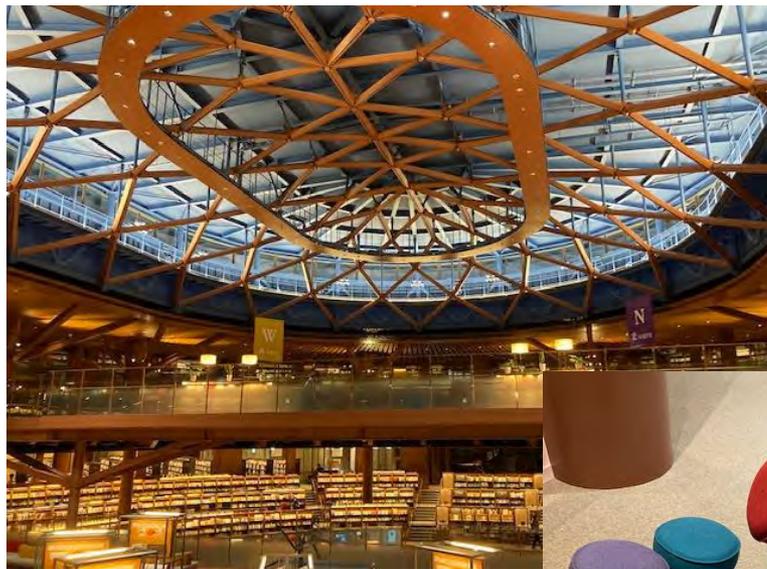
工芸文化首都金沢へ 2020

金沢創造都市会議の提唱が実を結び、国内外の工芸作品3000点以上を収蔵する国立近代美術館工芸館が金沢への移転され「国立工芸館」としてオープンした。九谷焼や加賀友禅、輪島塗といった伝統工芸が盛んな土地柄や北陸新幹線の金沢延伸による交通アクセスの良さがアピールした。

観光名所「兼六園」の周辺地に立地することにより、隣接する県立美術館や同伝統産業工芸館、金沢21世紀美術館といった既存文化施設との相乗効果が期待される。



石川県立図書館新築オープン 2022 「知的な居場所」



クリエイティブシティ・ヨコハマ構想

横浜市一大規模なウォーターフロント開発の挫折に直面し、「芸術文化特区」による都市再生を目指す。

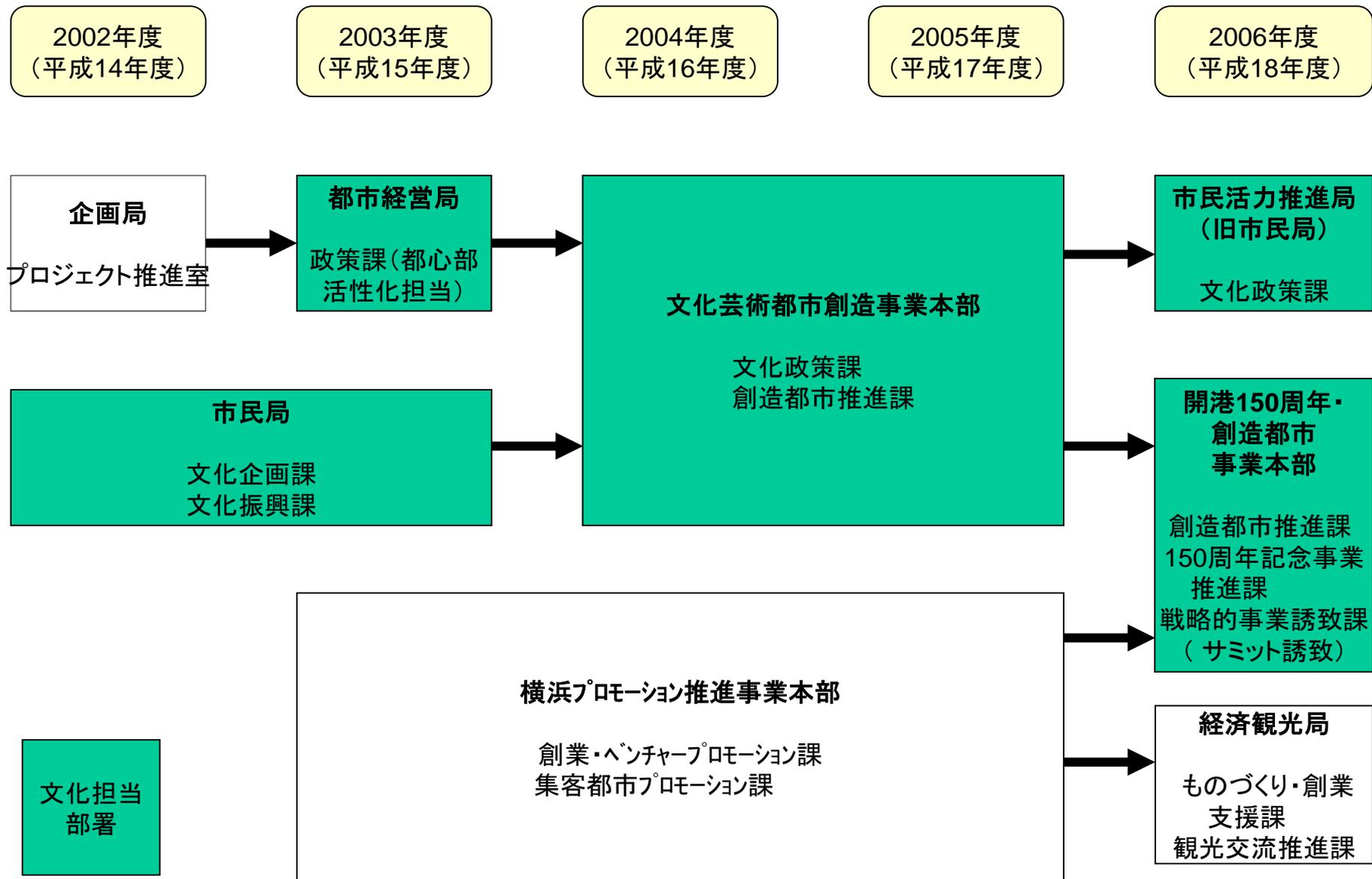
2004年1月「クリエイティブ・シティ・ヨコハマ」構想を発表し、同年4月には文化芸術都市創造事業本部を置き、**全国初の創造都市推進課**を設置して、5,000人のアーティスト・クリエイター、30,000人の創造産業従業者からなる創造産業クラスターの形成と“BankART1929”をシンボル事業として創造界隈の形成を目標に掲げている。



Goal until 2008



横浜市文化関連組織の推移



クリエイティブシティ横浜の推進体制

創造都市横浜推進協議会



設立総会

- クリエイティブシティ形成を目指した官民協働による推進組織
- 『文化芸術』、『産業集積』、『まちづくり』を一体的に推進
- 2007年7月23日設立総会 【構成員】
6企業、9団体、行政

資生堂、東京ガス、東京電力
東日本電信電話、三菱地所
横浜みなとみらい21、日本放送協会
横浜港運協会、横浜商工会議所
横浜中法人会、神奈川芸術文化財団
横浜開港150周年協会
横浜観光コンベンションビューロー
横浜企業経営支援財団
横浜市芸術文化振興財団
神奈川県、横浜市



提言提出

- 2008年7月17日総会提言提出
 - ・ 点から面への広がり、組織的な広がり
 - ・ 都心臨海部の回遊性向上
 - ・ 観光・集客プロモーションとの連携強化
 - ・ 開港150周年の節目に国際会議の横浜開催

クリエイティブシティ横浜の推進体制

クリエイティブシティ・ヨコハマ・企業ネットワーク



設立総会



●横浜市へのまちづくり政策の提案や、社会貢献事業などをビジネスにつなげるための企業相互の連携、情報交換、調査研究を行う場として設立。

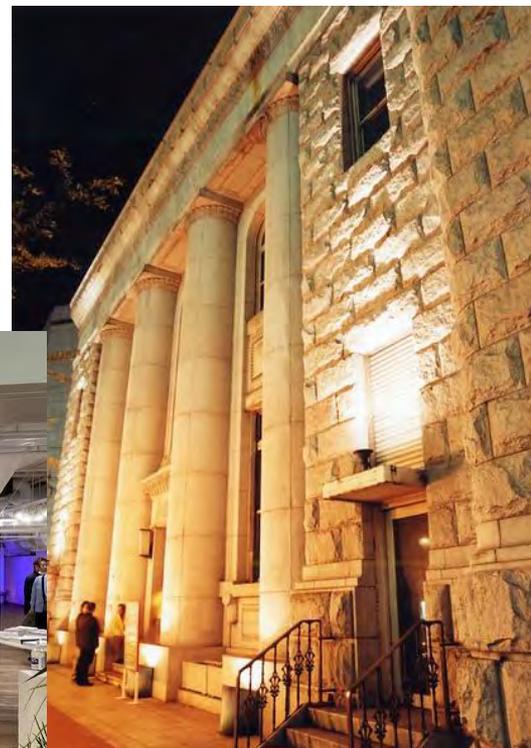
●2008年2月6日設立

市内を中心に活躍する企業と、文化芸術に関するメセナ活動に実績のある企業 59社（2008年10月現在）

●代表 近沢レース店 近澤弘明 代表取締役社長
副代表 資生堂 大矢和子 常勤監査役
三菱地所 風間利彦 横浜支店長 執行役員

BankART1929 リーディングプロジェクト

2004年3月、旧第一銀行、旧富士銀行を活用してスタート。
2008年以降、旧日本郵船倉庫を改修したBankART Studio NYKを活動拠点として、トリエンナーレの会場やシェアスタジオの構築・運営を図り、多数のクリエイターの誘致した。2018年、NYKの解体後は、BankART StationとBankART KAIKOを新拠点に活動継続。



創造都市の取組①～創造界隈の形成



ヨコハマ創造都市センター



ハンマーヘッドスタジオ
新・港区



急な坂スタジオ



BankART Studio NYK

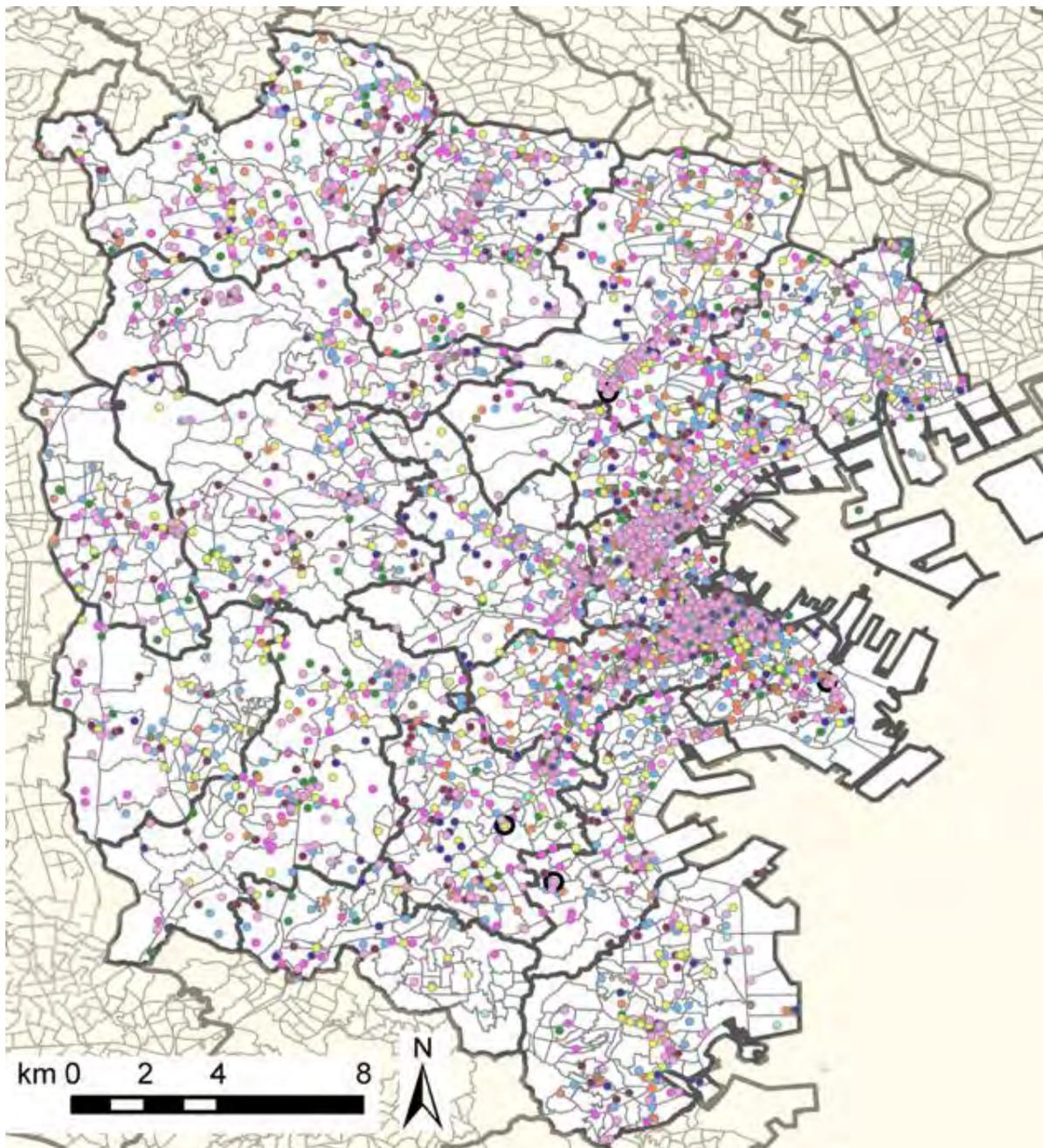


初黄・日ノ出町
芸術文化振興拠点施設



象の鼻テラス

創造産業立地状況(プロット図)



横浜調査

Creative City Yokohama Research

創造産業の立地/全市域

Accumulation of creative industry in
Yokohama

凡例

- 広告
- 建築設計
- 工芸,美術 骨董品,生活文化
- デザイン
- 映画・映像・写真
- 音楽
- 舞台芸術
- 芸術家,学術 文化団体
- 新聞,出版
- コンピュータソフトウェア
- テレビ,ラジオ

横浜調査

Creative City Yokohama Research

Yokohama Creative Center

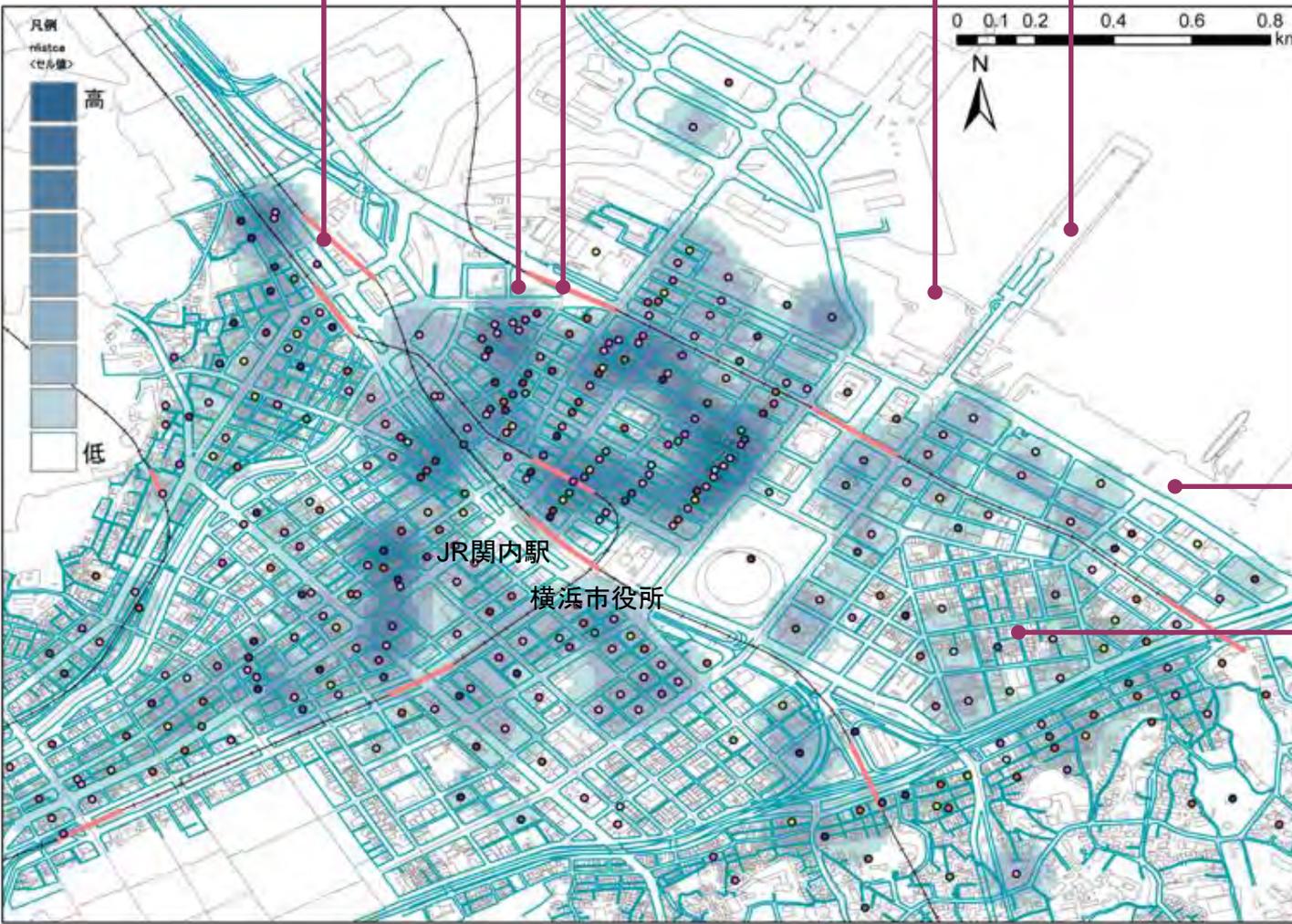
JR桜木町駅

馬車道駅

象の鼻 大棧橋

創造産業の立地／中区

Accumulation of creative industry
in Naka-ku



創造産業立地状況
(中区関内外地区の密度分布図)

創造都市の取組②

～アーティスト・イン・レジデンス

創造界隈拠点を中心に、海外の芸術拠点と交流を行い、美術・舞台芸術分野のアーティスト・クリエイターの相互受入れと滞在型の制作活動を支援する。



創造都市の取組③

～黄金町バザール包摂的まちづくり

かつて違法特殊飲食店が並んでいた初黄・日ノ出地区で、
地元・行政・大学が一体となって環境浄化に取り組む。



創造都市の取組④



横浜トリエンナーレ
YOKOHAMA TRIENNALE

第1回
2001年

第2回
2005年

第3回
2008年

第4回
2011年

第5回
2014年

第6回
2017年

第7回
2020年

2004年
クリエイティ
ブシティ・ヨ
コハマ構想



第8回横浜トリエンナーレ「野草：いま、 ここで生きてる」

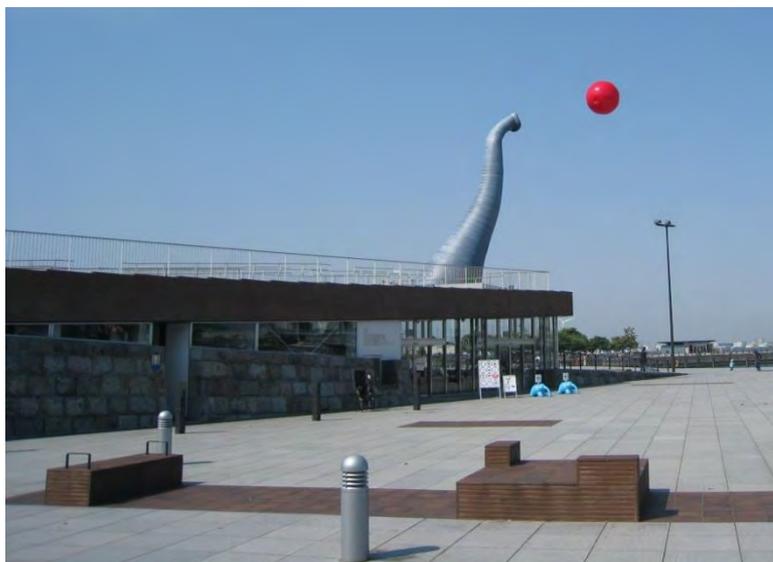
我が国を代表する現代アート国際展として、文化芸術創造都市・横浜の発展をリードするとともに、多様性を受け入れる心豊かな社会の形成に寄与する。



創造都市の取組の概要⑤

～象の鼻パーク・パラトリエンナーレ

横浜トリエンナーレと並行して、2014年から障害がある人とアーティストをつなぐ芸術の祭典「パラトリエンナーレ」が創出された。

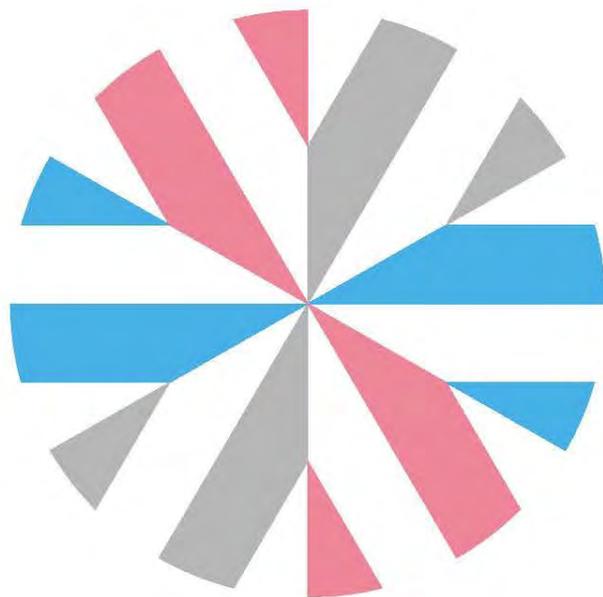


象の鼻テラス



「不思議の森の大夜会」2017

ロゴ



東アジア文化都市
2014横浜

Culture City of East Asia
2014, YOKOHAMA

●コンセプト●

日本・中国・韓国の3か国それぞれの文化が出会い、交わることにより、新しい価値を創り出し世界へ発信する姿を、交差する3色のストライプで表している。

スカイブルー

「オープンネス(開放性)」

コーラルピンク

「コラボレーション(交流・協働)」

シルバークレー

「イノベーション(先駆性・創造性)」



◎ 2025年選定都市の概況

	鎌倉市	湖州市 (中国)	マカオ市 (中国)	安城市 (韓国)
人口	17万人	341万人	68万人	19万人

創造都市ネットワーク日本CCNJ 設立



2012年2月4日に文科省で金沢、横浜、神戸、浜松、新潟など32自治体200名が参加して設立のアジェンダを採択した。

CCNJは、創造都市の取組を推進し、または推進しようとする地方自治体等の多様な主体を支援するとともに、国内及び世界の創造都市間の連携・交流を促進するためのプラットフォームとして、わが国における創造都市の普及・発展を図ることを目的として、2013年1月13日に設立された。

創造都市ネットワーク日本(CCNJ)とは

CCNJは、創造都市に関するあらゆる情報・知見・経験交流のハブ機能を担い、取組主体のサポート役に徹することを基本的な役割とし、わが国における創造都市の普及・発展を通じて日本社会の創造的な復興・再生に貢献するとともに、平和で共生的なアジア創造都市ネットワークを構築する礎となることを目指している。

都市特性、人口規模、地域課題等により、地方自治体が取り組む文化芸術政策は多様である中、CCNJは2030年までに、そうした多様な政策事例の研究や共有、地域の連携・協働を推進するプラットフォームとして、文化芸術の持つ創造性を地域振興、観光・産業振興等に活用し、地域課題の解決に取り組む活動を推進することにより、SDGsの達成に貢献していくため、「多様な文化芸術創造都市への取り組みを通じて、SDGsの達成にも貢献できるプラットフォームとしての発展」をビジョンに掲げ、事業を推進している。

年次総会、創造都市政策セミナー、創造農村ワークショップ、国際展部会、創造農村部会、国際ネットワーク部会

DESIGN CITY KOBE

デザイン都市・神戸



神戸：大震災からの創造的復興

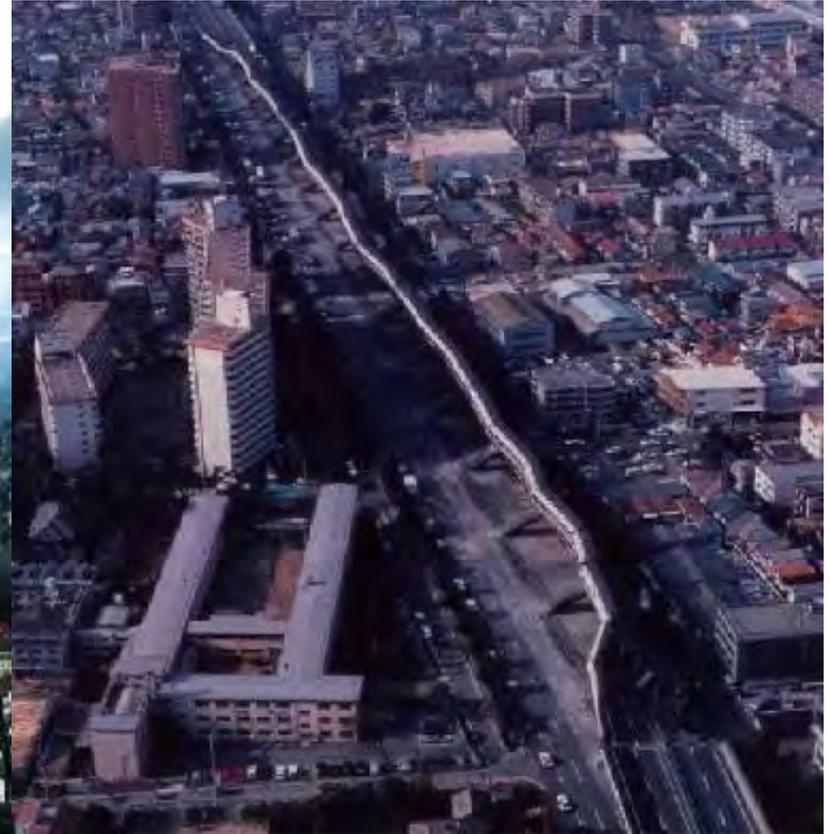
1995年1月17日に発生した大地震により、約6000人の犠牲者と鉄道・道路・水道などライフラインの物的破壊からの再生に取り組む



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

City of Design
KOBE 神

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008





通販 フェリシモ 矢崎和彦社長



デザイン都市・神戸

震災10年を機に、2004年末に「文化創生都市」を宣言し、芸術文化を活かしていきいきと進化するまちづくりを目指すことを内外に発信。2007年から、芸術文化の祭典「神戸ビエンナーレ」を開催し、現代アートだけでなく、パフォーマンス、伝統芸術、デザイン、ファッションなど多種多様な芸術文化を取り上げるとともに、まちの資源の再活用、賑わいづくりや活性化に努めている。

2008年、ユネスコが提唱する創造都市ネットワークのデザイン分野への登録が認定され、ユネスコ創造都市フォーラムなど、ユネスコのネットワークに加盟する都市のリーダーやアーティストとの交流を推進し、デザイン分野の都市による初の共同事業、国際ポスターコンペティションを実現させ、ユネスコ本部から高い評価を得るなど、グローバルな視野と草の根に根差したローカルな視点での活動を推進している。

Kobe Appointed UNESCO City of Design

ユネスコ デザイン都市に認定



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

City of Design
KOBE

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008

異なる文化の相互理解をめざすユネスコ(国際連合教育科学文化機関)は、文化的な産業の強化により都市の活性化をめざす世界の“創造都市”の連携による相互交流を支援するため、2004年に創造都市ネットワークを創設

このネットワークには、①文学②映画③音楽④クラフト&フォークアート⑤デザイン⑥メディアアート⑦食文化の7つの分野が設定されており、現在16都市が認定。

デザインの分野で認定されている都市は、ブエノスアイレス(アルゼンチン・2005年8月)、ベルリン(ドイツ・2005年11月)、モントリオール(カナダ・2006年5月)で、2008年10月に神戸市と名古屋市が、2008年11月に深圳(中国)が新たに認定。

What is the Creative City?

創造都市とは？

創造力あふれる人々が住み集い、文化や産業における創造的な活動が活発に展開されることにより、都市の活性化や市民のくらしの質の豊かさを実現する都市

何をキーワード(手段)にするのか？

<例>

文学、映画、音楽、メディア・アート、デザイン、食文化など

What is the meaning of DESIGN CITY KOBE

デザイン都市・神戸とは？

◆ 神戸のもつすばらしい資源や魅力＝“神戸らしさ”



山と海に囲まれた、異国情緒あふれる
まちなみ



開放的で自由な気風・風土からなる
くらしの文化



ケミカルシューズ、洋菓子、真珠
などに代表されるものづくりの技術



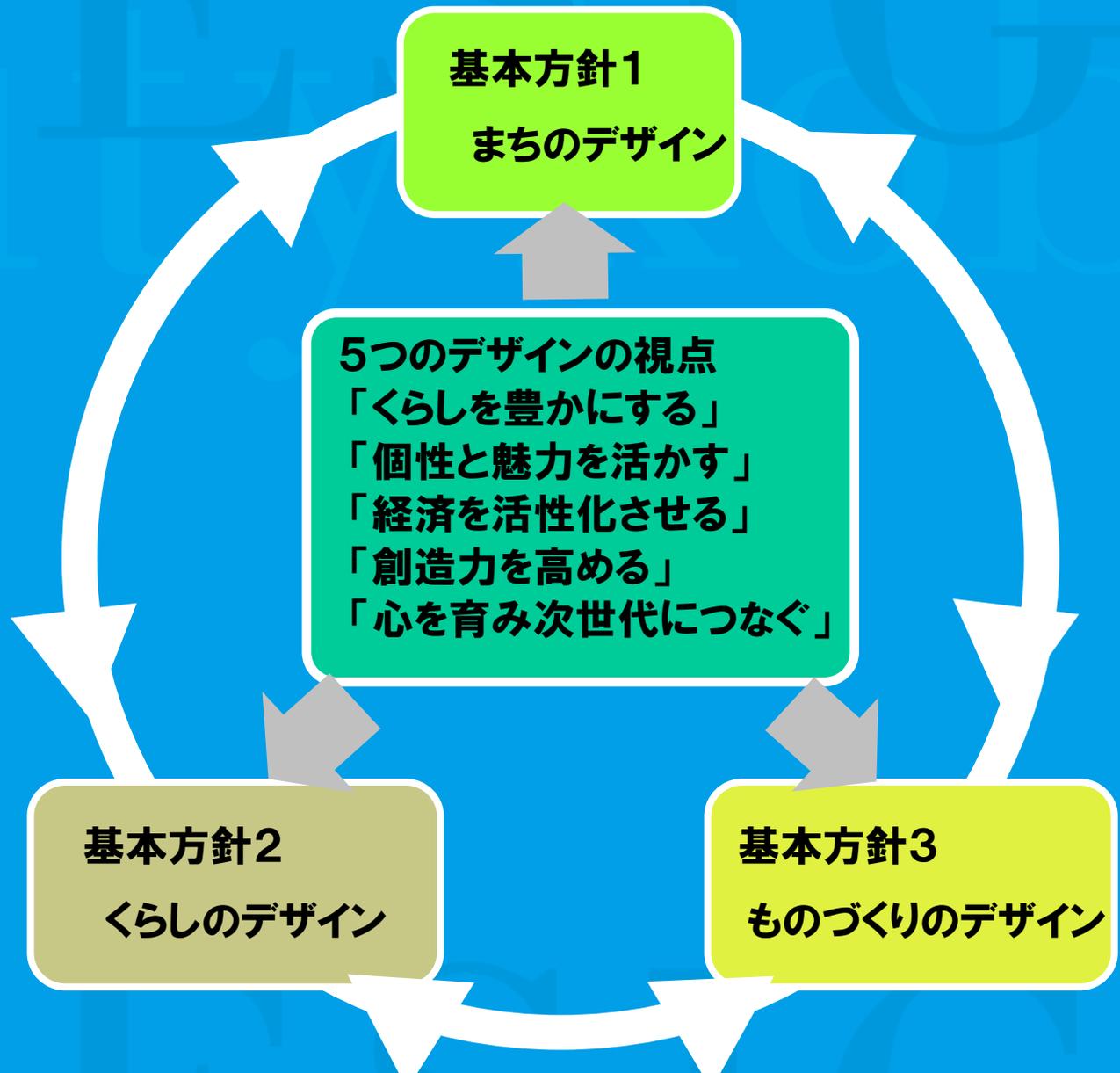
“デザイン”という視点で見つめなおし
磨きをかける

神戸の新たな魅力と活力を創り出し、私たちのくらしをより豊かに！



“住み続けたくなるまち、訪れたくなるまち、そして発展し続けるまち”

5つのデザインの視点と基本方針との関係



くらしのデザイン

市民がすぐれたデザインに出会い、創造性を育むことにより、多様なライフスタイルを尊重し、地域に愛着を感じ、いきいきと暮らせるまちをめざします

【心の豊かさを求めて】

すぐれたデザインや芸術への興味を高める機会をつくりま
す

市民のくらしの安全や安心、健康へのこだわりを応援するこ
とにより、個性にあったライフスタイルを実現します



【心のあたたかさを求めて】

思いやりとおもてなしの心が息づく、安全で安心な美しいわ
がまちを、市民が主体的に育成・保全する取り組みを応
援します



ものづくりのデザイン

すぐれたデザインによる付加価値の高いものづくりを応援することにより、新たなマーケットを創造する元気な産業のまちをめざします

【出会いを求めて】

すぐれたデザインと企業が出会う「場づくり」を進めます



【こだわりを求めて】

すぐれたデザインをものづくりの技術に取り入れた、ハイテクノロジーでハイセンスな「こだわりのものづくり」を応援します



【感動を求めて】

すぐれたデザインに共感・共鳴できる、より創造的な「企業・市民風土づくり」を進めます



Community Design まちのデザイン

地域の個性を活かした魅力ある空間の形成を図り、にぎわいと楽しさにあふれ、市民がやすらぎやこちよさを感じられるまちをめざします

【まちなみの美しさとこちよさを求めて】

魅力ある景観やまちなみをまもり、そだて、つくるために、地域の実情や特性に応じた規制・誘導を行います

すぐれた歴史的・文化的資源をまもり、市民がその魅力に出会い、再発見する機会をつくります



【みどりの豊かさとゆとりを求めて】

六甲山や郊外のみどりをまもり、市街地のみどりをそだて、「やま」と「まち」とをつなぎます。

花やみどりに関する活動を支援し、「みどりの中に息づくまち」をつくります



【水辺のにぎわいとやすらぎを求めて】

みなとの活力とにぎわいを生み出し、いきいきとした「みなと神戸」を実現します

市民が気軽に水とふれあえる水辺の魅力をさらに高めます



The approach to DESIGN CITY KOBE for each field

それぞれの立場での取り組み

デザインを意識し活かして、さらに暮らしを楽しむ

市民

教育機関
専門家

- ・創造力あふれる人材を育成する
- ・ネットワークを広げデザイン性を向上させる

デザイン

デザインを経営に活かして神戸の経済を元気にする

経済界

行政

- ・基本の方針に沿って取り組みを推進する
- ・全体の取り組みを発信する

それぞれが継続して息の長い取り組みを進めていく

「デザイン都市・神戸」の実現へ

行政（市）の取り組み

- ◆「『デザイン都市・神戸』を推進していくための基本的方針」に基づき、「くらしのデザイン」、「ものづくりのデザイン」、「まちのデザイン」の各分野での取り組みを推進
- ◆デザイン都市の理念や趣旨を市民の身の回りから、分かりやすく、取り組み進めて国内外に発信
- ◆10月16日「KOBEデザインの日」



KOBE デザインフェスタ 2008(2008. 11. 1～11. 8)

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (旧神戸生糸検査所)



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

City of Design
KOBE 

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008



夢の架け橋

～デザイン・クリエイティブセンター神戸

いざないの実験～

(10月6日、7日、14日)



City of Design
KOBE

United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008



ちびっこうべ

(10月6日～16日)



City of Design
KOBE

United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008



神戸 デザインの日


United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

City of Design
KOBE 神戸

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008



超高齢化社会 + デザイン



社会の課題に、市民の創造力を。

issue + design

震災 + デザイン

できますゼッケン (東日本大震災で活用)



●医療・介護



●ことば



●専門技能



●生活支援



Enhance uniqueness and discover new attractions Kobe Biennale 2015



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

City of Design
KOBE 

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008





文化庁京都移転の提唱



河合隼雄 16代文化庁長官(2002年から3期4年)

「遺産（いさん）過多」の悩み

伝統文化の重みと創造性のジレンマ

政治経済は東京、文化は京都

関西元気文化圏の提唱（2003年5月から）

文化庁京都分室の設置

創造都市京都1.0

西陣の空き町家(織屋建て)から始まる都市再生の動き

西陣町家倶楽部の活動

<http://www.machiya.or.jp/>



- 町家の仲人の実施を通じた京町家の物件紹介 (*町家の斡旋ではありません*)。
- 西陣を中心にした町家有効利用紹介とネットワーク西陣の紹介
- 情報公開・コミュニティスペース「町家倶楽部」の運営
- インターネットを通じて、町家倶楽部や西陣を中心にした地域の情報を発信



創造都市京都2.0

廃校の創造的活用

京都文化芸術都市創生条例 2006

旧明倫小学校を京都芸術センターに、旧龍池小学校をマンガミュージアムに転換し、「創造の場」として活用する 2000年、2006年





京都国際マンガミュージアム

KYOTO INTERNATIONAL MANGA MUSEUM



2006年11月に中京区旧龍池小学校跡にオープンした京都市が土地建物を提供し、精華大学が運営するマンガの博物館。

現代の国内マンガ本を中心に、明治期以降のマンガ関連歴史資料、世界各国の著名マンガ本、雑誌、アニメーション関連資料等を世界最大規模の約30万点(2011年現在)収蔵。

そのうち約25万点の資料については、資料保存という見地から閉架式となっており、これらのうち整理・目録化作業が完了した資料については、研究等の目的で資料の閲覧を希望される場合に、研究閲覧登録をすることで研究閲覧室にて閲覧可能。

初代館長: 養老孟司氏
(東京大学名誉教授, 解剖学者)

写真: マンガの壁

KYO-MAF 京まふ

京都国際マンガ・アニメフェア
KYOTO INTERNATIONAL MANGA ANIME FAIR



大盛況のうちに閉幕! 総来場者数41,700人を動員!!



「有斐斎弘道館」の再興

江戸中期の京都を代表する儒者・皆川淇園
(1734-1807)が創立した学問所。



皆川淇園は開物学という独自で難解な学問を創始する一方、詩文や書画にも優れた風流人で門弟3千人を数えた。

2009年、マンション化の危機から、保存の声があがり、有志により2013年に公益財団法人となる。建造物ならびに庭園を保存するとともに、現代における学問所の再興をめざして活動を続ける。



「伝統文化プロデュース」による遺産の再創造

「その場所の歴史を掘り起こし、目の前に再びよみがえらせること」=「再興」



学問所「有斐斎弘道館」の再興 2009
下鴨神社「糺勸進能」の再興 2015
二条城「寛永行幸」の再興 2016
北野天満宮「曲水の宴」の再興 2016



京町家、保存活用の道は、、、



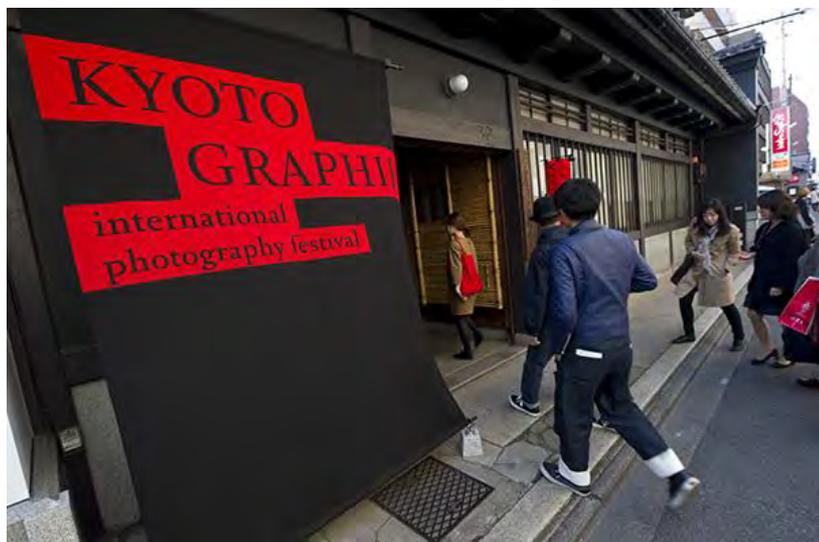
2019年、業者に売却され解体の危機にあった大正時代建造の旧川崎家住宅は条例に基づく警告によって危機を免れ「八竹庵」として国際写真展KyotoGraphieの展示会場としても活用されている

KYOTO

GRAPHIE

international

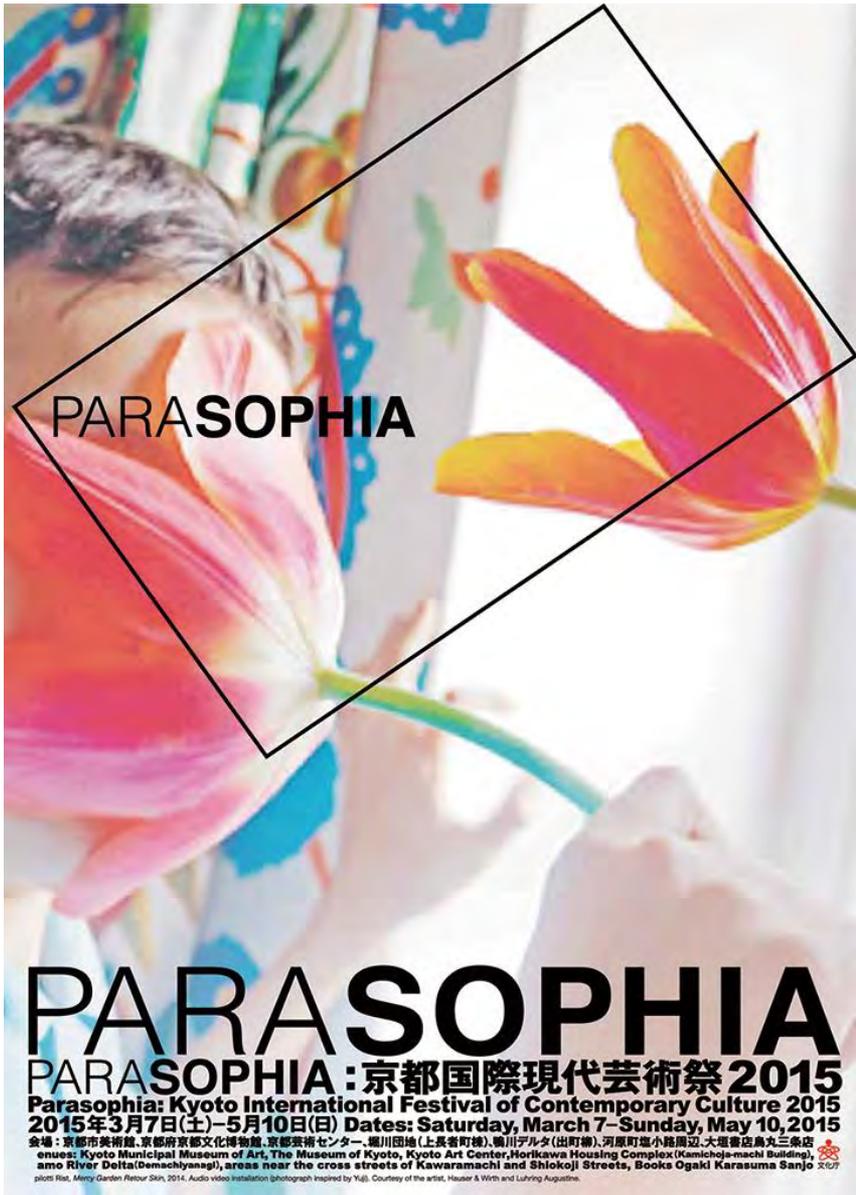
photography festival



京都国際現代芸術祭 2015

京都経済同友会・京都府・京都市

京都市美術館全館を使用した現代アートの展示→現代美術館東山キューブ増設へ



PARASOPHIA

PARASOPHIA

PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭2015
Parasophia: Kyoto International Festival of Contemporary Culture 2015
2015年3月7日(土)~5月10日(日) Dates: Saturday, March 7~Sunday, May 10, 2015

会場: 京都市美術館・京都府京都文化博物館・京都芸術センター・羅川団地(上長者町線)・鶴川デルタ(出町線)・河原町堀小路周辺・大塚書店鳥丸三栄店
venues: Kyoto Municipal Museum of Art, The Museum of Kyoto, Kyoto Art Center, Horikawa Housing Complex (Kamichoje-machi Building),
ano River Delta(Demachiyanagi), areas near the cross streets of Kawaramachi and Shikokoji Streets, Books Ogaki Karasuma Sanjo

artist: Rika, Merry Garden Retour Shin, 2014. Audio video installation (photograph inspired by Y&B). Courtesy of the artist, Hauber & Wirth and Lühring Augustin.



東アジア文化都市2017京都開催

PV

初の市長サミットと「京都宣言」

都市文化交流による東アジアの平和と発展

欧州文化都市、東南アジア文化都市との連携



世界文化遺産の保存から創造的活用へ

東アジア文化都市 2017 アジア回廊現代美術展

世界遺産二条城内での現代アートの実現



伝統工芸の再生 HOSOOの挑戦



Next Story
KYOTO
革新を生む異才たち

京都には伝統から革新を生み出す空間がある。新型コロナウイルスの感染拡大が暗い影を落す中、その閉塞感打破するヒントが京都にありそうだった。革新を担う異才たちを追いかけた。

伝統産業が集う京都。異色の経歴を持つ若い担い手が革新を起す。その一人が2020年8月に西陣織の細尾(京都市)社長に就任した細尾真孝さん(42)。かつて「ミューン」シヤンだった真孝さんが実家でもある創業330年の老舗に持ち込んだのは伝統にあらうパンク精神だ。

「アタマをぶちまけ」

関西

ディオールと組む西陣織



細尾社長はテキスタイルとして通用する西陣を海外に売り込む

12年前、真孝さんは思い、日本に戻り、ジュエリーブランドの店舗デザインを手掛ける世界的な建築家、ピーター・マリノ氏からの送情は「西陣織で新しいテキスタイルを作れないか」との依頼だった。

高校時代に英パンクバンドのセックス・ピストルズに衝撃を受け、ミューンシヤンを志す。大学卒業後は中国・上海に渡り、アパレルブランドを立ち上げた。だが失敗して「ディオール」など高級ブランド運営会社に入社した。実家と距離を置いた。うらないと扱われながら、伝統産業の引力が怖かった。

海外挑戦に合流した。西陣織が海外で通用する西陣を海外に売り込む

脱「伝統」、旗艦店の壁彩る

5月、ニューヨークの展覧会で細尾の帯がピーター・マリノ氏と組んだ。市社社長を務める龍崎(京都市)市社長の歴史がある。1200年の歴史がある西陣織は数千年の歴史を誇る。横糸を交差して織り上げる技術は世界最高水準。とろろがピーター氏に要求は手掛けたことがない。鉄が溶けたまじり。現代のデザインだ。しかも織る機械がない。社内の反対を押し切り、2千万円を投資し、2年、工房長と1年がかりで機械を開発した。

「HOSOO」の西陣を自指す。ホテル経営の壁や椅子に採用され、認知度が向上。ルイ・ヴィトンなど高級ブランドの店舗やリッツ・カールトンなどの高級ホテルの内装に販路が広がった。西陣織の市場規模は30年前の10分の1に縮小した。「職人を雇用して伝統工芸が縮小する流れに逆らう」と強調する。

観光業界でも新しい興味が活躍する。その一人だ。富良野を軌道に乗せ、

「目的地となるホテル」を志した。ホテル経営の壁に経験したアメリカ横断の旅にヒントを得た。日殺風景な景色でホテルも敬つてくつまらなかつた。だが、それが個性を醸っていたラスベガスホテルには輝いてみえた。

東京大学在学中の19歳の時、母親と北海道・富良野のペンションを取得して宿泊業に飛び込んだ。詳細は電子版▼ストーリー

京都でもホテル経営に乗り出した。コロナ禍でパンクバンド(訪日客需要が激減)観光業が淘汰されてきた。京都の個性を研究する。京都の磁力は外から若い異才も呼び寄せる。伝統工芸の技術を活用した幼児向け生活用品を扱う和える(東京・品川)社の長(東京・品川)社の長(東京・品川)社

「京都は古いものから新たなものを生み出す革新が続いている街」と語り、開業する京都家での商品を生み出した。「お宝で買えない」文化資本と経済資本を和えることとどう新たな価値を生み出すのか知恵を絞る。

京都の個性を研究する。京都の磁力は外から若い異才も呼び寄せる。伝統工芸の技術を活用した幼児向け生活用品を扱う和える(東京・品川)社の長(東京・品川)社

創造都市・京都 3.0 始まる

Question オープン 2020

京都信用金庫 河原町支店の創造拠点化



創造都市・京都の解体新書

創造都市ネットワーク日本シンポジウム

文化が息づく都市の鼓動

司会
 あごう さとし
京都府立総合政策研究所 研究開発センター長

モデレーター
 高沢 友樹
京都府立総合政策研究所 研究開発センター長

パネリスト
 大和 美緒
京都市 市長
 榎田 隆之
京都市 副市長

モデレーター
 山本 麻友美
京都府立総合政策研究所 研究開発センター長

進行
 佐々木 雅幸
京都府立総合政策研究所 研究開発センター長

日程 令和3年2月8日(月) 17:30-19:00 (90分)
 会場 京都芸術センター 2階大会場(京都市東山区) 京都市立総合政策研究所
 入場 無料
 申込 無料
 申込先 京都市立総合政策研究所 研究開発センター 総務課 佐々木 雅幸



創造都市・京都 3.0 展開

梅小路クリエイティブタウン計画

Umekoji MARKEt

アート&クリエイティブビジネス集積



AM Lab & Fab



河岸ホテル

淳風bizQ



創造都市・京都 3.0 展開

高瀬川再生プロジェクト 2022

一般財団法人山内財団による3億円の寄付

Unknown Cafe



菊浜エリア



高瀬川



ホテル丸福楼



文化庁の移転と文化首都・京都

文化芸術基本法への改訂と新文化庁

文化的価値とともに社会的・経済的価値の重視

文化財の保存のみならず活用も重視

文化観光や生活文化の振興

新次元の文化政策



移転先庁舎完成予想図

新行政棟(新築)

旧京都府警本部本館(改修)



創造都市札幌へ

2006 札幌創造都市宣言

ショートフィルムフェス

2013 ユネスコメディアアート都市



札幌国際芸術祭2014～



札幌国際芸術祭2014
都市と自然
坂本龍一 (ゲストディレクター)
SAPPORO INTERNATIONAL ART FESTIVAL 2014
7.19-9.28

MENU

人間と自然が共生する、新しい都市のかたちへ

TOPICS

2014.7.10	2014.7.10	2014.7.10
「アート・フェスティバル」開幕式・開演式 札幌市立中央図書館で、坂本龍一氏の特別講演が行われ、その後、オープニングコンサートが行われた。	「SIAF 2014」開幕式 札幌市立中央図書館で、坂本龍一氏の特別講演が行われ、その後、オープニングコンサートが行われた。	「SIAF 2014」開幕式 札幌市立中央図書館で、坂本龍一氏の特別講演が行われ、その後、オープニングコンサートが行われた。
2014.7.9 「SIAF 2014」開幕式 札幌市立中央図書館で、坂本龍一氏の特別講演が行われ、その後、オープニングコンサートが行われた。	2014.7.9 「SIAF 2014」開幕式 札幌市立中央図書館で、坂本龍一氏の特別講演が行われ、その後、オープニングコンサートが行われた。	2014.7.6 「SIAF 2014」開幕式 札幌市立中央図書館で、坂本龍一氏の特別講演が行われ、その後、オープニングコンサートが行われた。
2014.7.5 「SIAF 2014」開幕式 札幌市立中央図書館で、坂本龍一氏の特別講演が行われ、その後、オープニングコンサートが行われた。	2014.7.5 「SIAF 2014」開幕式 札幌市立中央図書館で、坂本龍一氏の特別講演が行われ、その後、オープニングコンサートが行われた。	2014.7.2 「SIAF 2014」開幕式 札幌市立中央図書館で、坂本龍一氏の特別講演が行われ、その後、オープニングコンサートが行われた。
2014.7.1 「SIAF 2014」開幕式 札幌市立中央図書館で、坂本龍一氏の特別講演が行われ、その後、オープニングコンサートが行われた。	2014.7.1 「SIAF 2014」開幕式 札幌市立中央図書館で、坂本龍一氏の特別講演が行われ、その後、オープニングコンサートが行われた。	2014.7.1 「SIAF 2014」開幕式 札幌市立中央図書館で、坂本龍一氏の特別講演が行われ、その後、オープニングコンサートが行われた。

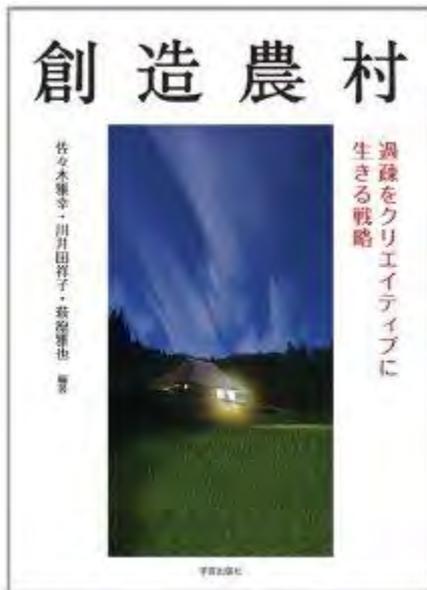
PRESS FACEBOOK/TWITTER ENGLISH

創造都市札幌の発展に向けて

1. メディアアートを市民生活の質の向上に役立てる
2. メディアアートをトリガーとする多様な創造産業群の発展
→札幌経済、北海道経済の新たなエンジンに
3. メディアアートを活用した児童・少年の創造性の涵養
4. メディアアートと多様な芸術文化への融合
5. メディアアート分野のみならず、若手アーティストのための育成計画とレジデンス・スタジオ空間の提供
6. ユネスコ創造都市札幌の世界への発信
7. メディアアートを活用した広範な市民参加の実現

「創造農村」とは何か？

- 住民一人一人が創造的に、
働き、暮らし、活動する農村



「創造農村」とは「住民の自治と創意に基づいて、豊かな自然を保存する中で固有の文化を育み、新たな芸術・科学・技術を導入し、職人的ものづくりと農林業の結合による自律的循環的な地域経済を備え、グローバルな環境問題や、あるいはローカルな地域社会の課題に対して、創造的問題解決を行えるような『創造の場』に富んだ農村である」

佐々木雅幸他編著『創造農村』学芸出版社、2014年

「創造都市という考え方は素晴らしい。
これは、農村にも適用できるのではないか」



田中勝己・前木曾町長

「天と地の理にあった産業を育てること、そこに住み、その地域にあった産業を創り、そして暮らせる社会を創ること」

創造農村WSの開催

- 第1回 仙北市 2011年10月
- 第2回 篠山市 2012年10月
- 第3回 木曾町 2013年8月
- 第4回 東川町 2014年8月
- 第5回 十日町 2015年8月
- 第6回 真庭市 2016年8月



- 第7回 神山町 2017年9月
- 第8回 石垣市 2018年10月
- 第9回 豊岡市 2019年9月
- 第10回 多良木町 2021年3月
- 第11回 丹波篠山市 2022年3月
→創造農村部会に継承



創造都市ネットワーク日本CCNJ 設立



2012年2月4日に文科省で金沢、横浜、神戸、浜松、新潟など32自治体200名が参加して設立のアジェンダを採択した。

CCNJは、創造都市の取組を推進し、または推進しようとする地方自治体等の多様な主体を支援するとともに、国内及び世界の創造都市間の連携・交流を促進するためのプラットフォームとして、わが国における創造都市の普及・発展を図ることを目的として、2013年1月13日に設立された。

創造都市ネットワーク日本(CCNJ)とは

CCNJは、創造都市に関するあらゆる情報・知見・経験交流のハブ機能を担い、取組主体のサポート役に徹することを基本的な役割とし、わが国における創造都市の普及・発展を通じて日本社会の創造的な復興・再生に貢献するとともに、平和で共生的なアジア創造都市ネットワークを構築する礎となることを目指している。

都市特性、人口規模、地域課題等により、地方自治体が取り組む文化芸術政策は多様である中、CCNJは2030年までに、そうした多様な政策事例の研究や共有、地域の連携・協働を推進するプラットフォームとして、文化芸術の持つ創造性を地域振興、観光・産業振興等に活用し、地域課題の解決に取り組む活動を推進することにより、SDGsの達成に貢献していくため、「多様な文化芸術創造都市への取り組みを通じて、SDGsの達成にも貢献できるプラットフォームとしての発展」をビジョンに掲げ、事業を推進している。

年次総会、創造都市政策セミナー、創造農村ワークショップ、国際展部会、創造農村部会、国際ネットワーク部会

創造都市ネットワーク日本(CCNJ)参加自治体一覧

■172団体、うち自治体127(2025年4月現在)

北海道地方	札幌市(北海道)、旭川市(北海道)、美唄市(北海道)、東川町(北海道)、美瑛町(北海道)、剣淵町(北海道)
東北地方	八戸市(青森県)、盛岡市(岩手県)、仙台市(宮城県)、多賀城市(宮城県)、加美町(宮城県)、仙北市(秋田県)、山形市(山形県)、鶴岡市(山形県)、金山町(山形県)、いわき市(福島県)、喜多方市(福島県)、白河市(福島県)、伊達市(福島県)
関東地方	水戸市(茨城県)、取手市(茨城県)、足利市(栃木県)、鹿沼市(栃木県)、那須烏山市(栃木県)、前橋市(群馬県)、中之条町(群馬県)、川越市(埼玉県)、さいたま市(埼玉県)、草加市(埼玉県)、富士見市(埼玉県)、浦安市(千葉県)、松戸市(千葉県)、佐倉市(千葉県)、品川区(東京都)、豊島区(東京都)、板橋区(東京都)、葛飾区(東京都)、墨田区(東京都)、横浜市(神奈川県)、小田原市(神奈川県)、茅ヶ崎市(神奈川県)、鎌倉市(神奈川県)
中部地方	新潟市(新潟県)、三条市(新潟県)、十日町市(新潟県)、津南町(新潟県)、高岡市(富山県)、氷見市(富山県)、南砺市(富山県)、金沢市(石川県)、珠洲市(石川県)、越前市(福井県)、大町市(長野県)、木曾町(長野県)、御代田町(長野県)、大垣市(岐阜県)、可児市(岐阜県)、静岡市(静岡県)、浜松市(静岡県)、三島市(静岡県)、名古屋市(愛知県)、瀬戸市(愛知県)、碧南市(愛知県)
近畿地方	大津市(滋賀県)、長浜市(滋賀県)、草津市(滋賀県)、守山市(滋賀県)、甲賀市(滋賀県)、京都市(京都府)、舞鶴市(京都府)、南丹市(京都府)、与謝野町(京都府)、大阪市(大阪府)、堺市(大阪府)、豊中市(大阪府)、枚方市(大阪府)、松原市(大阪府)、神戸市(兵庫県)、姫路市(兵庫県)、洲本市(兵庫県)、豊岡市(兵庫県)、丹波篠山市(兵庫県)、洲本市(兵庫県)、養父市(兵庫県)、奈良市(奈良県)、明日香村(奈良県)
中国地方	出雲市(島根県)、岡山市(岡山県)、津山市(岡山県)、真庭市(岡山県)、美作市(岡山県)、広島市(広島県)、尾道市(広島県)、宇部市(山口県)、山口市(山口県)、岩国市(山口県)
四国地方	神山町(徳島県)、高松市(香川県)、丸亀市(香川県)、松山市(愛媛県)、宇和島市(愛媛県)、内子町(愛媛県)、高知市(高知県)
九州・沖縄地方	北九州市(福岡県)、久留米市(福岡県)、宗像市(福岡県)、熊本市(熊本県)、多良木町(熊本県)、大分市(大分県)、別府市(大分県)、臼杵市(大分県)、竹田市(大分県)、那覇市(沖縄県)、石垣市(沖縄県)、中城村(沖縄県)
都道府県	岩手県、群馬県、埼玉県、神奈川県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、鳥取県、岡山県、香川県、徳島県、佐賀県、大分県、宮崎県

創造農村ワークショップ

- 第1回 仙北市 2011年10月
- 第2回 篠山市 2012年10月
- 第3回 木曾町 2013年8月
- 第4回 東川町 2014年8月
- 第5回 十日町 2015年8月



- 第6回 真庭市 2016年8月
- 第7回 神山町 2017年9月
- 第8回 石垣市 2018年10月
- 第9回 豊岡市 2019年9月

第3回創造農村ワークショップイン木曾町： 地域資産と創造農村

【木曾音楽祭】



「この小さな山あいの町は、自然と音楽と人間を
調和させた崇高な音楽祭を繰り広げる最高の環
境を持っている・・・」

音楽祭：創始者 故ウィリアム・プリムローズ

今年で39回を数える小さな町の素敵な音楽祭『木曾音楽祭』「自然と音楽の
調和」をテーマとし、町・住民・演奏家が一体となった手作りの音楽祭で、日本
で最も歴史ある室内楽の音楽祭です。

文化を活かしたまちづくり

【木曾学研究所】



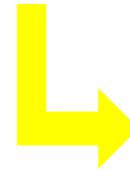
これからの「地方のあり方」は、地に足が着いた内発型発展を目指すべきという町長の方針により、地域の価値を掘り起こす研究所として、平成15年に旧木曾福島町で発足しました。

木曾学研究所の役割は、地域の価値を見つけ地域振興のきっかけをつくることです。「過去を学び、地域をみつめ、将来を創る」をモットーに町外者も含めて現在約50名の会員で活動しています。

またこの活動のなかから出会い、後に木曾町名誉町民になられた『海峡を渡るバイオリン』で有名なバイオリン製作家陳昌鉉さんは、ものづくりに励む人たちの精神的な支柱になっています。こうした町外者からの応援もまちづくりの貴重な要素です。

文化を活かしたまちづくり

【地域資源研究所】



地場産業の活性化

「すんき」に代表される木曽の発酵食品を地域ブランドとして保護し、さらに産業として興すため地域資源研究所を設立しました。例えばすんきの乳酸菌を科学的に分析し、その成分を抽出して新しい産品を創造し、地場産業として活かすきっかけづくりをお手伝いします。

現在、専門家1名(非常勤)と常勤スタッフ1名が任務にあたっています。研究所の施設は、22年度に町が買い取った旧帝室林野局庁舎を利用します。この施設は、昭和2年に建設された木造建築物で昭和のモダンな外観を呈しています。今後はクラフト工房などと一緒に地域資源を生かしたまちづくりの拠点となる予定です。



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合

【「日本で最も美しい村」連合】への加盟

連合の理念と活動

フランスの素朴な美しい村を厳選し紹介する「フランスで最も美しい村」活動に範をとり、失ったら二度と取り戻せない日本の農山村の景観・文化を守る活動を推進するため、村や町・地域等の会員とその活動を支援し協力する企業サポーターにより組織したNPO法人として平成17年10月に発足。

「日本で最も美しい村」連合(44町村)に加盟し、失ったら二度と取り戻せない農山村の景観や環境文化を守るとともに、地元の伝統文化を学校教育に取り入れる試みをしています。



また、「日本で最も美しい村」連合のサポーター企業等からの技術支援を受け、合同会社が事業主体となって特産品加工施設を整備するとともに、とうもろこし加工開発商品(ゴーフレット・スープ)や大きな花豆を使った甘納豆、青大豆【芝霧】を使った豆腐などの加工食品・土産品を開発し販売を開始しました。



鶴岡：ユネスコ食文化創造都市

City of Tsuruoka



ラムサール条約湿地



鶴岡市：豊かな四季と海、山、川に囲まれた特異な地形

City of Tsuruoka



多様な地形、風土がはぐくむ食の宝庫 鶴岡

鶴岡食文化映画祭

City of Tsuruoka



在来作物を活かした絶品イタリアンレシピ

City of Tsuruoka



第1回
鶴岡食文化
クリエイティブ・
フォトコンテスト

作品集

あなたの感性で撮る鶴岡の“食文化”

応募写真のテーマ
鶴岡市内の農林水産物、料理、料理がふるまわれる場、食を伴う祭りや行事、生業風景など、鶴岡の食文化にまつわる写真であれば題材は自由です。皆さんの豊かな感性で鶴岡の“食文化”を撮影し、応募して下さい。

応募期間
平成23年8月1日(月)から
10月31日(月)まで
フォトコンテスト事務局まで郵送(当日消印有効)または持参してください。

■入賞	
最優秀賞(1名)	賞金 50,000円
特別賞(1名)	賞金 20,000円
優秀賞(1名)	賞金 10,000円
入選(2名)	賞金 5,000円

※上記の入賞以外の作品の中で、事務局がアーカイブの運営がままに選定した作品(100点)には賞状を贈付いたします。
※写真、動画、音声の入賞者には賞状として賞金を交付します。

審査員 (各2名)

大下義之 (山形県庁/山形県まちづくりセンター/山形県立総合文化センター)
早 賀 (山形大学農学部)
東海林晴雄 (山形県)
原代敏博 (東北福祉大学)

協賛: 鶴岡食文化創造都市推進協議会/鶴岡市
後援: 山形新聞・山形放送/市内日産社



鶴岡食文化クリエイティブフォトコンテスト



出羽三山・山伏修験道・精進料理

丹波篠山築城四〇〇年祭

2009.1.30 文化庁長官表彰(文化芸術創造都市部門)

2010 文化庁創造都市モデル事業
歴史文化基本構想の策定



創造農村 篠山

- ◎「コミュニティ」ベースの思考
- ◎ 土地に根ざした「生活文化」の創造性
- ◎ 創造的くらしと創造クラス



地域資源の再発見
地域コミュニティの再生
ソーシャルビジネスの創出

▶ + NOTE
(そのための中間支援)

project
創造農村を構想する



創造
農村

を構想する

2011.1.10
一般社団法人ノオト

丹波篠山市ユネスコクラフト・フォークアート創造都市

丹波篠山市は2015年にクラフト・フォークアート分野においてユネスコ創造都市ネットワークに認定されました。



古民家を改装して、優雅なホテル、レストラン、カフェに

有機農業による過疎農村集落の再生



城下町まるごとホテル

「丹波篠山クラフトヴィレッジ」に集まる若手工芸職人達

近年、この地域への職人の移住者が増える中、移住者である加古さんは交流の場として「丹波篠山クラフトヴィレッジ」と名付けた活動を開始。クラフトマーケットや工場見学などのイベントを開催。若い移住者たちが丹波篠山に新たなクラフト文化を根付かせ、ものづくりの空間を創造していきます。



創造的過疎：神山モデル

Knowledge

ワーク・イン・レジデンス
ICTサテライトオフィス



Culture

新旧住民の融合
寛容性・開放性



Arts

アーティスト・イン・レジデンス
現代アート

NPOグリーンバレーが主体となり
子育て世代のクリエイティブ人材
を逆指名→移住促進

人材育成定着をめざし、
「神山まるごと高専」開設



PEOPLE #011

大南信也さん

posted : 2012.10.22 from : 徳島県 / 神山町

ローカルにはさまざまな人がいます。地域でユニークな活動をしている人。
地元の人気者。新しい働きかたや暮らしかたを編み出した人。そんな人々に会いに行きます。





「創造的過疎」 人口減でも 創造的な 社会をつくる



神山しすくプロジェクト

伊デザインコンペ 金賞

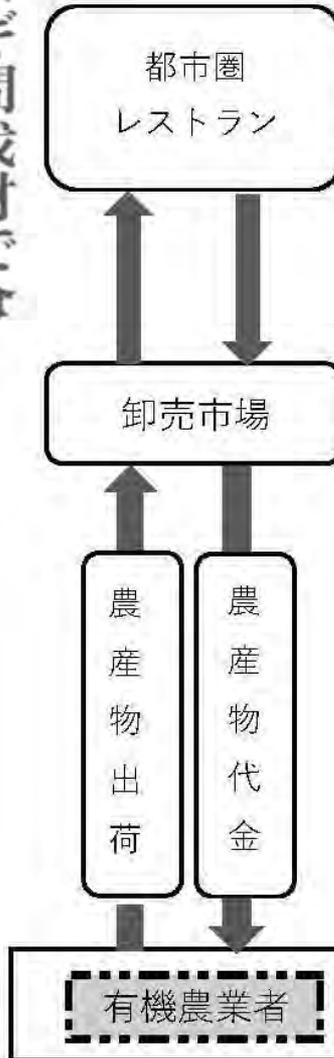


「神山しすくプロジェクト」で制作された木製食器

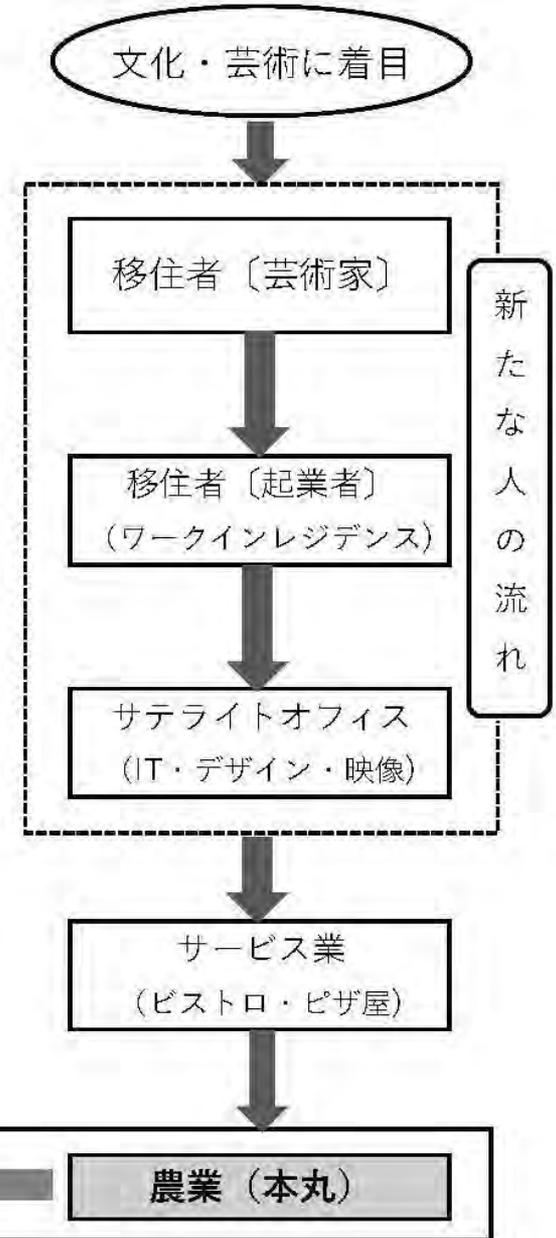
神山町で地元産のスギ間伐材を使った食器「トスコープ」の廣瀬圭治代表(46)＝岡町神宿製作などを手掛けてい

スギ間伐材で食

○従来型○



○神山型○



城崎国際アートセンター 演劇で人づくり (豊岡市)



国際観光
芸術専門職
大学 2021年

城崎国際
アート
センター



青年団
2019年頃



AIR

アーティスト
インレジデンス

国際観光芸術専門職大 演劇で人づくり
県が構想 21年、豊岡で開学目指す

現代芸術祭の地域的展開

越後妻有大地の芸術祭 2000～

横浜トリエンナーレ 2001～

あいちトリエンナーレ 2010～

瀬戸内国際芸術祭 2010～

札幌国際芸術祭 2014～

奥能登国際芸術祭 2017～

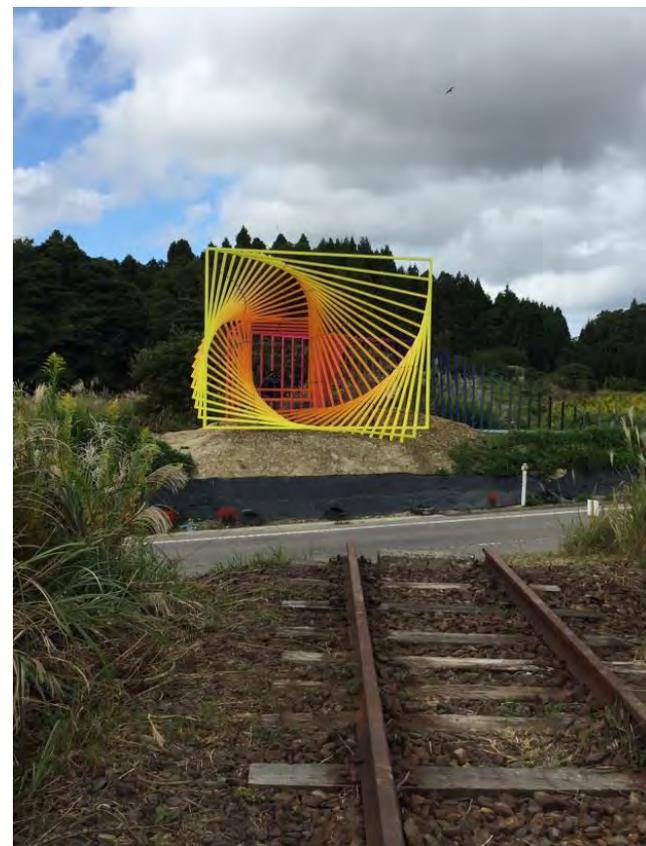


珠洲市 奥能登芸術祭 2017.21、23

文化の力による奥能登の「創造的復興」



塩田千春「時を運ぶ船」



トビアス・レーベルガー
「Something Else is Possible」

過疎地をアートによって
元気にする。

人口減少に悩む地域の活性化に
つなげるのが目的



- 来訪者:50日間で7万1260人(当初見込3万人)
- 芸術祭を支えるサポーター:722人(のべ1610人)
- 市内の宿泊は前年同期比26%増(9~10月)
- 日帰りを含めた入り込み観光客数は53%

サイトスペシフィック・アート 地域の記憶



塩田千春 「時を運ぶ船」

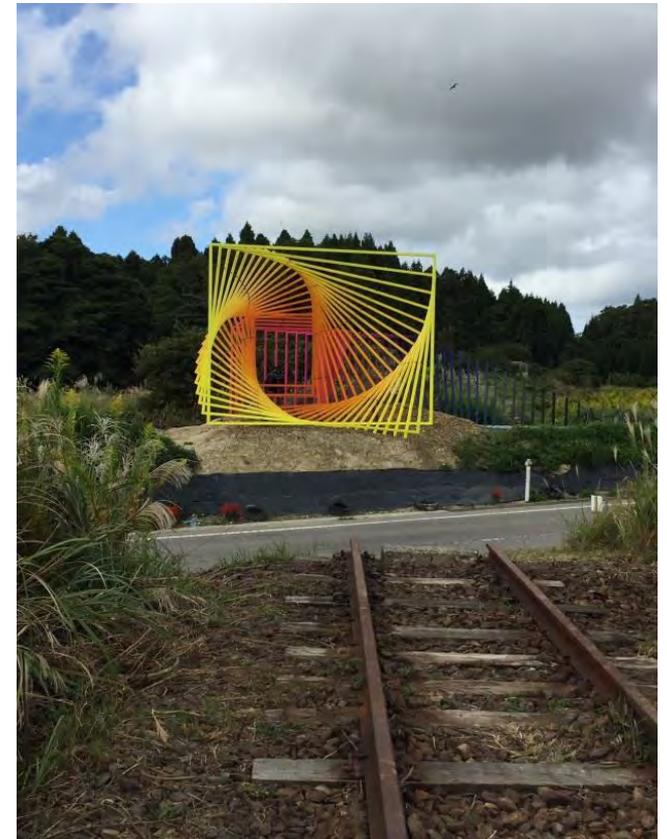
揚げ浜式塩田



サイトスペシフィック・アート 地域の記憶



トビアス・レーベルガー
「Something Else is Possible」



珠洲シアターミュージアム

廃校の体育館を地区の生活博物館に
作品作りを通じて地域への誇りや愛着、未来への希望、
住民の幸福感が育まれる



珠洲市民の選択

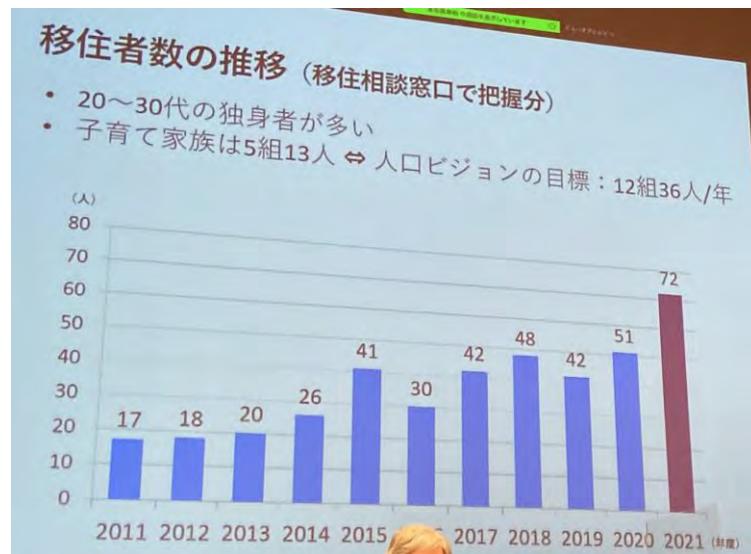
原発誘致から環境とアートへの転換、
補償金を活用した国際芸術祭の開催

泉谷市長：2006～

「芸術祭は単なるイベントではなく、『運動』と捉え、自己実現と地域貢献が混然一体となった珠洲市で暮らすことの幸せを多くの人に理解してほしい」と期待を込める。



2018 SDGs未来都市に



人間主体の創造的復興に向けて

従来の震災復興のようにハードインフラの復旧・建設のみを優先するのではなく、環境再生と両立させ、住民の生活の質を改善することを優先し、手仕事と祭りを復活させ、文化の力で、能登半島の創造的復興を成し遂げることが重要である。



日本の創造都市の成果と共通点

1. 都市が直面する困難を乗り越えるために大胆な構想を持って推進を始めた。
2. 経済人、芸術家、文化団体、市民の協力の下で事業計画が立てられた。
3. 従来の文化政策の枠を超えた広がりがあり、行政内部の横断的融合的な展開が課題になっている。
4. 国際的全国的な経験交流を通じて取り組みが拡大している。

「創造農村の実現に向けての要点」

第1に、村落共同体やコミュニティの自治と創意を重視する。とりわけ、急激な自治体合併によって、自治の単位が人為的に変更された農村にあっては、地域自治組織の確立は重要である。

第2に、自然環境の持つ多様性と本物の固有価値を保存し、自然との共生の中で文化をはぐくむことが住民のアイデンティティとなり誇りとなる。

第3に、都市と連携した芸術・科学・技術の導入と職人的ものづくりの重視である。本物にこだわるものづくりの精神が、農耕と結びつくときに、創造的な農林業が生まれることになる。

第4に、自然自体がもつ創造性を基盤とし、内発的発展が重視してきた環境保全の枠組みの中で、地域産業連関構造を強めることが、自律的循環的な地域経済をもたらすことになる。

「創造農村」構想の起源

ジョン・ラスキンはイタリアの都市、ヴェネチアなどの芸術的な建造環境の持つ固有価値を高く評価し、その保存に努めたが、同時に生命を支える力という自然がもつ固有価値を高く評価し、美しい景観こそ、創造的な思考や芸術を生むとして、自然景観の保存を呼びかけた。ラスキンによれば、富は本質的に価値のあるものから成り、価値は固有価値と有効価値の二重性をもつ。

ここで固有価値とは特定の物が持っている、生命を支える絶対的な力である。例えば小麦や清浄な空気は身体や体温を維持し、美しい草花は感性に刺激を与える力を持っている。小麦、空気、草花にはそれら自身の力が内在し、この独自の力は他のどんな物にも存在しない、もっともこれらの物のもつ固有価値が有効価値となるためには、それを受けとる人の側において一定の状態が必要であり、この場合には消化機能、呼吸機能、知覚機能が完全でなければならない。

ラスキン、モリスから宮澤賢治へ

ラスキンの弟子を自認するWモリスは『ユートピアだより』において産業革命に続いたえざる技術革新に疲れ果てた22世紀ロンドンの都市住民が美しい自然を求めてテムズ川を船で遡上し、「世界で一番美しい村」コッツウォルズの田園地帯にユートピアを発見したのであった。モリスは「美しいものを作るべき人たちは美しい場所に住まなければならない」と語り、コッツウォルズのケルムスコット村に、美しい石造りの館を立て、草花をモチーフにしたテーブルクロス、壁紙、コーヒー茶碗などのデザインを生み、アーツアンドクラフト運動によって、職人の仕事を復権させたのである。

ラスキンやモリスの思想は大正時代の日本に波及し、これに共鳴した宮澤賢治は羅須地人(らすちじん)協会を設立し、そのマニフェストとして『農民芸術概論綱要』を著した。昼は農業、夜は農民とともに芸術を楽しみ、科学やエスペラント語を学ぶという「半農半芸の夢」を語り、自ら理想社会の実現に邁進したのである。

創造主としての自然と人間

哲学者の梅原猛は宮澤賢治の思想に、「他者」を思いやる利他の心を認めて、農耕に必要な太陽と水を大切にするのみならず、草や木の生命とその流転を慈しむ「森の思想」を体現した詩や童話を著したことを高く評価し、日本の再生と21世紀以降の維持可能な人類社会のために基底に据えるべきものだと述べている。

同時に、梅原は人間中心主義で展開してきた西欧哲学では、人間の知性、理性の自然に対する優越が認められ、これでは、大量生産と大量消費による環境汚染や、地球環境の激変に伴う大規模災害の頻発という危機を乗り越えがたいとして、自然との一体感を基礎に置く日本文化の中にこそ、人類哲学に発展する要素を見出している。

西欧起源の創造都市論は、人間の創造性をその原点に置いてきたが、創造農村論は自然生態系が持つ創造性に注目している。

創造農村の未来に向けて

創造的人材の育成

1

レッジョエミリア・アプローチなどを取り入れた幼児教育から始まり、生涯学習まで一貫した創造性教育

文化景観と生物文化多様性の保全

2

条例等による景観保全、伝統的建造物群の保存、生物多様性と文化多様性の統合的保全

職人的ものづくりと創造的産業の振興

3

伝統工芸の継承と革新、新たな創造産業の育成、都市との連携による市場開拓

自律的循環的な地域経済の構築

4

地域資源を活かした産業連関の強化、環境保全と経済発展の両立、
地域内経済循環の促進

国際的ネットワークでの協働と発信

5

UCCNなどの国際ネットワークを通じた知見の共有と発信、
SDGsへの貢献、国際的な文化交流の促進

創造農村は、単なる経済発展モデルではなく、人間の創造性と自然の創造性が調和した持続可能な社会の姿を示しています。AIやDXが進展する時代だからこそ、人間らしい創造性と地域固有の文化が重要になります。丹波篠山市をはじめとする創造農村の取り組みは、都市と農村が共生する新しい社会モデルを世界に提示するものであり、AI時代の「創造社会」を実現する重要な鍵となるでしょう。

「創造社会における文化政策の要点」

第1に、地域に固有の文化伝統や自然環境を現代的視点から読み解き、再評価し、再編集して、独自のコンセプトを確立し、政策目標を立てることが重要である。

第2に、地域固有の歴史や伝統に着目するのみならず、現代アートを持つ創造性を重視して、時には、伝統と先端との「衝突」を起こして、絶えず文化を革新していくことが重要である。

第3に、行政や一部の大企業に依存した文化計画ではなく、芸術家やNPO、広範な市民など多様な主体との対話による文化創造を軸に創造社会づくりを進めることが重要である。

第4に、文化計画を産業振興や環境保全、都市計画と融合させて進めることが重要であり、同時にアームズレングスの原則にしたがってアーツカウンシル制度を導入することも緊要である。

「創造都市を実現するために」

第1に、都市に固有の文化伝統や自然環境を現代的視点から読み解き、再評価し、再編集して、独自のコンセプトを確立し、政策目標を立てることが重要である。

第2に、行政のみでなく、芸術家やNPO、経済界や広範な市民との対話による文化創造を軸に創造都市づくりを進めることが重要である。

第3に、都市固有の歴史や伝統に着目するのみならず、現代アートを持つ創造性を重視して、時には、伝統と先端との「衝突」を起こして、絶えず文化を革新していくことが重要である。

第4に、文化計画を産業振興や環境保全、都市計画と融合させて進めることが重要であり、地域に多様な「創造の場」をつくり、ネットワーク化することが重要になる。

創造都市政策指標

1	創造的人材	芸術家、科学者、技術者、職人の数と割合と活動状態
2	生活の質	個人所得と自由時間の裕さ、文化・娯楽への支出；都市環境とアメニティの豊かさ
3	創造産業	映像、音楽、メディアアート、工芸などの創造的文化産業の企業数と従業者数
4	創造支援インフラストラクチャ	大学、専門学校、研究所、及び、劇場、図書館、美術館などの創造支援施設数と活動状態
5	文化遺産と文化資本	公共部門に登録されている有形無形の文化財の数と保存活用状態
6	市民の活動力	NPOの数と活動状態、女性の政治参加の度合い
7	創造的ガバナンス	都市行政への能動的な市民参加とパートナーシップ、政策立案能力、財政自立度、文化予算の量と質など

おわりに

- 日本とアジアの創造都市との広がり
「あたらしい創造的な日本とアジア」をつくる

参考文献

拙編著『創造社会の都市と農村』(2019年)水曜社

拙編著『創造農村』(2014年)学芸出版社

拙著『創造都市への挑戦』(2012年)岩波現代文庫版

拙編著『創造都市と社会包摂』(2009年)水曜社

拙編著『価値を創る都市へ』(2008年)NTT出版

拙編著『創造都市への展望』(2007年)学芸出版社

拙編著『CAFE-創造都市・大阪への序曲』(2006年)法律文化社

拙著『創造都市への挑戦』(2001年)岩波書店

拙著『創造都市の経済学』(1997年)勁草書房